

東京で楽しむ！
 ミュージアム&シアター

Enjoy Museum and Theatre in Tokyo!



2017
 01-03

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum

東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

東京都写真美術館

Tokyo Photographic Art Museum

東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

トーキョーワンダーサイト

Tokyo Wonder Site

東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



Pick up

並河靖之七宝展
 明治七宝の誘惑—透明な黒の感性
 1月14日(土)~4月9日(日) 東京都庭園美術館
 並河靖之《藤草花花瓶》
 並河靖之七宝記念館蔵

東京都歴史文化財団へのご支援のお願い
 公益財団法人東京都歴史文化財団では、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や、日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様に対しまして、当財団が主催する事業や展覧会に対するご支援を広くお願いしております。詳細は25ページをご覧ください。

ミュージアム+シアター最新情報 | アート・ニュース・トーキョー

発行：公益財団法人東京都歴史文化財団

冬のアートナビゲーター

石丸幹二

Art Navigator of Winter
 Kanji Ishimaru, Actor/Singer





冬のアートナビゲーター
俳優・歌手
石丸幹二
Art Navigator of Winter
Actor/Singer
Kanji Ishimaru

東京文化会館 小ホール

Kanji Ishimaru

石丸幹二

卓越した歌唱力と演技力で、日本のミュージカル界の第一線を走り続け、最近ではテレビドラマなど映像の世界にも活躍の場を広げている石丸幹二さん。東京文化会館は、石丸さんが学生時代にたびたび訪れていたゆかりのある場所。懐かしい思い出とともに、多彩な活動について語っていただきました。

Photo: Kyota Miyazono Text: Naoko Goda Stylist: Fumiko Inomoto Hair&Make up: Katsuhide Arai
撮影協力: 東京文化会館

常に探っていたい、自分のなかの新しい扉

Constantly looking for a new door in my life



懐かしい東京文化会館

東京藝術大学で4年間を過ごした私にとって、同じ上野公園にある東京文化会館は数多くの思い出が残る場所です。いつも思っていたのは、「まるでお城のようにどっしりと構えたホールだなあ」ということ。時代に合わせて少しずつ改修は加えられていても、前川國男さんが設計した当時の、モダンでありながら重厚な雰囲気は、30年近く前、最初に見たときのままです。それでも毎回新鮮な気持ちで訪れることができ、見飽きることがないのは名建築ならではのですね。そこここにあしらわれているタイルや石の凹凸感や、開場時間になるとガシャガシャと開く金属のカーテンなども、私のお気に入りです。4階の音楽資料室には、学生の頃、海外オペラの映像や音源などをよく聴きに行きました。もちろん、東京藝術大学にも資料室はあるのですが、あの頃は冷房がなく(笑)、何より、こちらは当時最先端だったレーザーディスクの資料と設備が充実していました。一流のアーティストの、しかも、音源だけではわからない顔の表情、劇場の雰囲気、観客の反応までも知ることができた。これは何ものにも代えがなかったですね。

一流の舞台に出会える場所

観客としても、東京文化会館の公演にはできるかぎり足を運びました。学生だった私が買えたのは大ホールのステージからは遠い4階や5階の席でしたが、それでもプロの技巧に触れられる貴重な機会でした。ソプラノ歌手のジェシー・ノーマンのパフォーマンスに初めて生で触れたのも、ここでした。彼女を目標に行った公演も数知れずでしたが、あるとき小澤征爾さん指揮のマーラーの曲で、彼女の歌声がフルオーケストラをパーッと包み込んだのを目の当たりにしたんです。声の力の偉大さというものを実感できた経験でした。在学中には、演者として何度か舞台に立たせていただきましたが、一番古い記録は、1989年にコーラスで参加した藤原歌劇団のオ

ペラ『ドン・カルロ』とのこと。このときは海外のトップアーティストのレベルの高い音楽性や声の力を、稽古場で浴びるように体感でき、稽古でありながら、生の授業のようでした。こうして思い出しても、本当にいろいろなことを学ばせてもらった場です。クラシック音楽は、「これで終わり」ということがない世界。これからもずっと私なりの関わりを続けていければと思っています。

新たな挑戦の日々

音楽学部の学生をしていると、コーラスや演奏の出演募集などの情報が、先輩から回ってきます。大学3年の春、「ミュージカルをやりたい人がいたら、来てくれ」と声がかかり、劇団四季のオーディションへ。これが、ミュージカルという未知の世界への扉でした。



前川建築ならではのモダンな赤の回廊/小ホールホワイエ奥



音楽資料室は視聴覚設備が充実。1989年、自身が出演したオペラ『ドン・カルロ』のプログラムもあった

劇団では、先輩からは聞かされていなかった演劇やダンスが必須で、他の合格者はみんなその道の精鋭であることを後から知り、本当に慌てました(笑)。でも、「それは一から始めるしかない」と、腹をくくって挑戦していきました。

17年間に在籍した劇団四季を退団した後、映像の世界でも仕事の幅が広がり、近年は、クラシック音楽やオペラのコンサート、被災地へ“歌”と“笑い”を届けるNHKの番組『明日へつなげるライブ』などで、司会の仕事にもチャレンジしています。現在さまざまな仕事に恵まれているのも、いつも初心に戻って、「新しい扉を開いていこう」という思いが基点になっているように思います。

1月から始まるミュージカル『キャバレー』で演じる“MC”は、物語の進行役でありながら、これまであまり演じたことのなかった、中性的かつ悪魔的なキャラクター。石丸幹二としての新たな扉が、この歳になってまた一つ開くことを楽しみに取り組んでいきたいと思っています。

For me, Tokyo Bunka Kaikan is a place where lots of good memories remain, as I spent four years at the Tokyo University of the Arts. It's been quite a while since my last visit. But once I step inside, my memories flooded back. I always think "It's a massive hall like a castle." I understand that the building has been renovated bit by bit

over time. However, the modern yet rich and heavy atmosphere of Kunio Mayekawa's design is unchanged, the same as when I first saw it about 30 years ago.

I frequently visited the Music Library on the fourth floor while a university student to enjoy the images and sounds of opera. Of course, the university has a library with rich collections so that I used both libraries. The big difference here was the equipment and collection of Laser Discs, which were state of the art at the time. Through the LDs, I was able to see the facial expressions of the world's top artists, the atmosphere in the theaters and the audience reactions, which were impossible to grasp from audio alone. That experience was worth everything.

As an audience, I have enjoyed as many programs at the Tokyo Bunka Kaikan as possible. As a student, I was only able to afford seats on the fourth or fifth floors of the Main Hall. Even so, it was a precious opportunity to witness professional techniques. Here was the place where Jessye Norman shocked me. Physically experiencing the power of voice was exciting.

I also stood on stage as a member of the men's chorus while in university. It was like a living class where I was able to experience the full of power of music and singing voice from the world's top class artists.

In spring, while in the third year of university, my senior announced, "If anyone wants to do a musical, please come and join." So I went for an

audition at the Shiki Theatre Company. This was the gateway to the world of musicals, an unknown area for me at that time.

I was confused after I passed the audition because acting and dance were essential. I prepared myself for the worst. Then, I tried and learned from scratch.

After I left the Shiki Theatre Company, I was able to expand my field as an actor. In recent years as well, I've been continuously taking up the challenge of emcee for the "Towards Tomorrow" (by NHK) concert in disaster-affected areas. I believe my basic mindset always helps me open new doors to rediscover my feelings. In the musical "Cabaret" from January 2017, I play "Emcee" an androgynous and demonized character. I'd like to enjoy and work hard to open the another new door, having reached my current age.



石丸幹二 Kanji Ishimaru

俳優、歌手。1965年愛媛県生まれ、千葉県育ち。幼少の頃から数々の楽器に触れ、東京音楽大学音楽学部器楽科にてサクソスを専攻するが3年時に中退、1987年東京藝術大学音楽学部声楽科入学、1991年卒業。在学中の1990年、劇団四季に入団、『オペラ座の怪人』ラウル・シャニユイ子爵役でデビュー。2007年まで劇団四季にて舞台俳優として活動、退団後は舞台のみならず、テレビや映画でも活躍。1月11日(水)～22日(日)、ミュージカル『キャバレー』MC役で出演(EXシアター六本木)。神奈川・大阪・宮城・愛知・福岡巡回公演有り(問い合わせ:パルコ・ステージ・インフォメーション 03-3477-5858)



ミュージカル『キャバレー』



東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan



本格的な音楽ホールとして、1961年開館。前川國男設計によるモダンでありながら荘重な建築と、「奇跡的」とも称される音響を誇り、オペラやバレエ、クラシックコンサートなどの世界的な名演が日々繰り広げられている。音楽資料室(図書館)も併設。“音楽の殿堂”として親しまれている。

住所:台東区上野公園5-45 / Tel: 03-3828-2111

Opened in 1961 as a full-scale music hall. Designed by Kunio Mayekawa, the building is known for its modernism architecture and stateliness. It is known the world over for its "miraculous" acoustics.



国立西洋美術館

The National Museum of Western Art

西洋美術の作品収集、展示を専門とする美術館として1959年に開館。同年竣工の本館は、ル・コルビュジエ(1887-1965)の設計によるもので、2016年、「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の一つとして世界文化遺産への登録が決定した。学生時代の石丸さんも足繁に通った。

住所:台東区上野公園7-7 / <http://www.nmwa.go.jp/>

Opened in 1959 as Japan's only national institution devoted to Western art. In 2016, UNESCO designated 17 works by the French architect Le Corbusier, including this museum's main building, as World Heritage Sites.



© 国立西洋美術館

石丸幹二さんの おすすめ東京スポット

忙しい時こそ、ぶらりと出かけてリフレッシュするという石丸さんに、東京都内でお気に入りの場所を教えてくださいました。

Mr. Ishimaru says he takes time out to refresh himself, especially when he is busy. He shares his favorite places in Tokyo with us.



東京藝術大学の食堂

Castle, Oura Shokudo in the Tokyo University of the Arts' Ueno Campus



食堂のある
大会館

東京藝術大学上野キャンパスのなかの、名物学生食堂であるキャッスル、大浦食堂は、一般の利用も可能(入試期間などは不可)。それぞれに和洋の定食、喫茶などのオリジナルメニューが揃う。学生はどちらも利用でき、石丸さんも美術学部の学生と交流していた。

キャッスル(音楽学部)=台東区上野公園12-8

東京藝術大学大会館内 / Tel: 050-5525-2013

大浦食堂(美術学部)=台東区上野公園12-8

東京藝術大学大学美術館内 / Tel: 03-3821-5340

Popular school canteens (Shokudo) in the Tokyo University of the Arts' Ueno Campus. Both canteens maintain their original menus including Japanese and Western style sets and beverages.



歌舞伎座

Kabukiza Theatre

1889年開場の、歌舞伎専門劇場。震災や戦災のたび時代に即した再建が行われ、2013年、隈研吾設計の第五期歌舞伎座が竣工、伝統的意匠を活かした近代的設備へと一新した。「訪ねるだけでも楽しい、銀座の名所です」と話す石丸さん。現在、月刊誌「銀座百点」にエッセイを連載中。

住所:中央区銀座4-12-15 / Tel: 03-3545-6800

Opened in 1889 and devoted to Kabuki theater plays. In 2013, the fifth building renovation was conducted, designed by Kengo Kuma, and it retained the traditional Japanese-style facade of its previous incarnations with contemporary facilities.



協力:松竹(株)・(株)歌舞伎座



並河靖之《藤草花文花瓶》並河靖之七宝記念館蔵
Namikawa Yasuyuki, Cloisonné vase with Wisteria and Blossom grass,
Courtesy of Namikawa Cloisonné Museum of Kyoto

並河靖之七宝展

明治七宝の誘惑—透明な黒の感性

1月14日(土)～4月9日(日)

Namikawa Yasuyuki and Japanese Cloisonné
—The Allure of Meiji Cloisonné: The Aesthetic of Translucent Black
Jan. 14 Sat. – Apr. 9 Sun.

明治時代、輸出用美術工芸として人気を博した七宝。並河靖之^{なみかわやすゆき}(1845-1927)は、その中でも繊細な有線七宝により頂点を極めた七宝家です。細密な植線、豊かな色彩、四季折々の花鳥風月、そして研ぎ澄まされた透明な黒い釉薬一。類まれな技術と洗練された感性で制作された七宝は、100年以上の時を経てなお光を放ち、人々を魅了します。没後90年を記念する本展は、国内外にある初期から晩年までの作品が一堂に会し、下絵などの関連資料を通して、その全容を明らかにする、初めての回顧展です。

Cloisonné was a popular export during the Meiji Era (1868-1912). The exquisitely delicate cloisonné created by Namikawa Yasuyuki (1845-1927) brought the art to its peak. Detailed lines, rich colors, traditional seasonal motifs and **brilliantly polished translucent black enamel**—Namikawa cloisonné incorporates both superlative technique and a sophisticated aesthetic sensibility. Its glow continues to enthrall, as it has for over a century. This retrospective exhibition, 90 years after Namikawa's death, brings together in one setting, for the first time, the complete range of his work, from his early period to later years. Sketches and other materials as well as



finished works from both Japan and abroad provide a complete portrait of Namikawa's art.

並河工房、七宝下図「桜花蝶文皿」
並河靖之七宝記念館蔵
Namikawa Yasuyuki, Drawing, Design for a Plate
with Cherry Blossom and Butterfly Motif, Courtesy
of Namikawa Cloisonné Museum of Kyoto

観覧料：一般1,100(880)円、大学生・専門学校生880(700)円、中・高校生・65歳以上550(440)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.30)。

会場：東京都庭園美術館(本館・新館)

休館：第2・第4水曜日

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館、毎日新聞社

Admission: Adults: ¥1,100 / College and Vocational students: ¥880 / Junior High and High school students, and Seniors (65 and over): ¥550

Closed: 2nd and 4th Wed.

information

桜の時期の夜間開館

展覧会の会期中、3月24日(金)、25日(土)、26日(日)、4月1日(土)、2日(日)、7日(金)、8日(土)、9日(日)は、20:00まで開館します(入館は19:30まで)。お花見の時期、ライトアップされた庭園とともにお楽しみいただけます。

※3月24日(金)、25日(土)は、能楽公演のため、芝庭の一部を入场制限させていただきます



桜の時期の美術館正面外観



「熙代勝覧(日本橋繁盛絵巻)」(部分) 1805年(文化2)頃
ベルリン国立アジア美術館蔵

The Kidai Shoran (picture scroll depicting the prosperity of the Nihonbashi district) (details), 1805
Museum of Asian Art, Berlin



「乾隆八旬万寿慶典図巻」(部分) 1797年(嘉慶2)中国・故宮博物院蔵

The Qianlong Emperor's eightieth birthday celebrations (details), 1797
The Palace Museum, Beijing, China



みどころはココ!

- 上 200年前の日本橋と通りのにぎわいを生き生きと描いた、長さ12m余りの絵巻!
- 下 乾隆帝80歳の式典に沸く北京の街並み。華やかな仮設の芝居舞台も出現しています。

特別展「江戸と北京 18世紀の都市と暮らし」

2月18日(土)～4月9日(日)

EDO and BEIJING Cities and Urban Life in the 18th Century

Feb. 18 Sat. - Apr. 9 Sun.

日本と中国には、文化交流の長い歴史があり、江戸時代の「鎖国下」においても中国貿易は公認され、長崎を通して中国文物の流入が続いていました。江戸の人口が100万人を超え、都市として発達を遂げた18世紀は、北京が清朝の首都として最も繁栄を極めた時代でもあります。本展では、18世紀を中心に、江戸と北京のなりたちやくらしを展観のうえ、比較します。両都市が育んできたそれぞれの文化を紹介することによって、相互理解を深めるきっかけになることでしょう。

Japan and China have a long history of close cultural exchanges. Even when Japan closed itself to foreign commerce during the Edo Period (1603-1868), Chinese items had been coming into Japan via the port in Nagasaki where trade was authorized. The population of Edo (today's Tokyo) surpassed one million in the 18th century, by which time it had fully developed into a city. At the same time, Beijing in China's Qing Dynasty was also a capital and the most flourishing city in the country. This



exhibition, focusing on the 18th century, draws a comparison of Edo and Beijing in terms of history, life and culture. This exhibition will become a catalyst for promoting greater understanding between the two cities by contrasting their differences.

黒木猴(帽子屋の猿看板) 清時代 首都博物館蔵
Shop sign in the form of a monkey belonging to a millinery,
Qing Dynasty, The Capital Museum

観覧料: 一般1,400(1,120)円、大学生・専門学校生 1,120(900)円、小・中・高校生・65歳以上700(560)円。()内は20名以上の団体料金。未就学児童は無料。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.30)。

会場: 東京都江戸東京博物館 1階特別展示室

休館: 月曜日(祝日の場合は翌平日)

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、中国文物交流中心、故宮博物院、首都博物館、朝日新聞社

Admission: Adults: ¥1,400 / College and Vocational students: ¥1,120 / Elementary, Junior high, High school students and Seniors (65 and over): ¥700

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

information

企画展「徳川将軍家の婚礼」

13代、14代将軍御台所の篤姫(天璋院)、和宮(静寛院宮)の婚礼道具などから、徳川将軍家の婚礼についてひも解きます。常設展示室5階の企画展示室にて、1月2日(月)～2月19日(日)まで開催。



黒塗葵葉菊紋散花桐唐草蒔絵茶箱
和宮(静寛院宮)所用
公益財団法人徳川記念財団蔵



《武蔵野図屏風》江戸時代中期頃 東京都江戸東京博物館蔵
Folding Screen with Musashino Plain Design, c. Mid-Edo Period,
Courtesy of Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

特別展「川崎平右衛門—武蔵野新田開発の立役者」

2月7日(火)～5月7日(日)

Special Exhibition

Heiemon Kawasaki: A Driving Force for Development of Musashino Shinden

Feb. 7 Tue. – May. 7 Sun.

八代将軍となった徳川吉宗は、享保の改革と呼ばれるさまざまな政策を実施しました。年貢の収入を増やすための大規模な新田開発もそのひとつでした。多摩地域に広がる**武蔵野新田**もこの時期に開拓されましたが、その経営は必ずしも順調なものではありませんでした。そこで白羽の矢を立てられたのが武蔵国押立村の名主・**川崎平右衛門**です。平右衛門の努力により、武蔵野新田の村々の経営は安定していったのです。本展では**武蔵野新田開発**の特徴を交えながら、現在の多摩地域発展の立役者となった平右衛門の事績を振り返ります。

Yoshimune Tokugawa, the eighth shogun, conducted various financial measures known as the Kyoho reforms. A large-scale development of new farm areas was part of the reforms that raised incomes. **Musashino Shinden**, which spread throughout the Tama area, was developed around this time. However, its management was less than smooth. **Heiemon Kawasaki**, the headman of Oshitate village in Musashi county, was appointed to manage the area. Through Heiemon's efforts, villages in the Musashino Shinden became well maintained. This exhibition focuses on the features of the **development of Musashino Shinden** and the achievements of Heiemon.



《武蔵国全図》1856年(安政3)

東京都江戸東京博物館蔵

A Map of Entire Musashi County, 1856,
Courtesy of Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

入園料: 一般400(320)円、大学生320(250)円、中学生(都外)・高校生・65歳以上200(160)円。小学生以下・中学生(都内)無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.30)。

会場: 江戸東京たてもの園 展示室

休園: 月曜日(3月20・27日、4月3日、5月1日は開園)

主催: 東京都、江戸東京たてもの園

Admission: Adults: ¥400 / College students: ¥320 / Junior high school students living outside Tokyo, High school students and Seniors (65 and over): ¥200 / Elementary school students and younger and Junior high school students living in Tokyo: Free

Closed: Mon. (Open on Mar. 20, 27, Apr. 3, May 1.)

information

たてもの園フェスティバル

3月20日(月・祝) 9:30-17:30(入園は17:00まで)

恒例となった「たてもの園フェスティバル」。今年も盛りだくさんの企画で皆様をお迎えいたします。春分の日、のんびりと園内をめぐりながら、楽しいひとときをお過ごしください。



けんちく体操(2016年の様子)



ガブリエラ・マンガノ&シルヴァーナ・マンガノ《そこはそこにはない》2015年
Gabriella MANGANO & Silvana MANGANO, *There is no there, there*, 2015

総合開館20周年記念 第9回恵比寿映像祭 マルチプルな未来

2月10日(金)～26日(日)

Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2017: Multiple Future
Feb. 10 Fri. – 26 Sun.

年に一度のアートと映像の国際フェスティバル「恵比寿映像祭」。第9回は「マルチプルな未来」をテーマに、映像やメディア技術の発達が個人や社会にもたらす変化について考えます。今回はリニューアル・オープンした東京都写真美術館を主会場とし、展示・上映・オフサイト展示・ライブイベント・シンポジウム・地域連携など多彩なプログラムを15日間にわたって開催します。詳細はウェブサイト(www.yebizo.com)をご覧ください。

The annual Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions will hold its ninth event for a 15-day period. Themed “Multiple Future,” this event will offer audiences an opportunity to re-examine our ever-changing society. The newly reopened Tokyo Photographic Art Museum is back, serving as the event’s main venue. Various programs including exhibitions, film screenings, events, symposia and live performances will be held in the Ebisu district. Please check the festival’s website (www.yebizo.com) for the latest information.

入場料: 入場無料

※定員制のプログラム(上映、ライブ、レクチャーなどは有料)

時間: 10:00～20:00 最終日は18:00まで

会場: 東京都写真美術館、日仏会館、ザ・ガーデンルーム、恵比寿ガーデンプレイスセンター広場、地域連携各所 ほか

休館: 月曜日

主催: 東京都、東京都写真美術館、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、日本経済新聞社

Admission: Free (Admission will be charged for some events with limited seating, including screenings, live performances, and symposia.)

information

初期写真 国際シンポジウム「幕末」

「夜明けまえ 知られざる日本写真開拓史 総集編」の開催にあわせて、3月26日(日) 15:00-18:00(予定)に初期写真の研究者を各国から招聘して国際シンポジウム「幕末」を開催します。

会場: 東京都写真美術館 1階ホール(定員190名) ※詳細は、ウェブサイトをご覧ください



伝・堀江鐵次郎
題不詳(上野彦馬像)(部分)
文久元年頃
アンプロタイプ
日本大学芸術学部蔵

総合開館20周年記念 夜明けまえ 知られざる日本写真開拓史 総集編

3月7日(火)～5月7日(日)

Dawn of Japanese Photography: The Anthology
Mar. 7 Tue. – May 7 Sun.

日本全国の美術館、博物館、資料館などが所有する幕末～明治期の写真・資料を調査し、体系化する展覧会「知られざる日本写真開拓史」シリーズを締めくくる「総集編」。2006年から隔年で開催していた各地方編に引き続き、現存する貴重なオリジナルの写真作品・資料をくであいくまなびくひろがり」と三部構成で紹介します。



Omnibus of “Dawn of Japanese Photography,” is a series of exhibitions organized with purpose of searching and systematizing the Meiji Era photographs and documents housed in various museums throughout all Japan. The exhibitions, each focusing on different areas, have been held biennially since 2006. This exhibition will present precious original photographs and documents under three themes: encounters, learning and expansion.

《松平忠礼の妻、豊子像》(山内家写場) 1875-1880年頃
Wife of Tadanari Matsudaira, Portrait of Toyoko
(Yamanouchi Photo Studio), c. 1875-1880

総合開館20周年記念 山崎博 計画と偶然

3月7日(火)～5月10日(水)

Yamazaki Hiroshi/Concepts and Incidents:
A Retrospective from The Late Sixties Onwards
Mar. 7 Tue. – May 10 Wed.

写真・映像を「時間と光」という視点で捉え、1960年代末から活躍してきた山崎博の軌跡をたどる、公立美術館では初めての回顧展です。本展では初期作品に加え、未発表作品、再制作による作品も取り上げ、現代日本を代表するコンセプチュアルな写真・映像の先駆者、山崎博の歩みを今日的な視点から見ていきます。



山崎博《山下洋輔2》(Early Works)より
1969-1974年
Hiroshi Yamazaki, *Yosuke Yamashita 2*,
from “Early Works”, 1969-1974

This exhibition will trace the achievements of Hiroshi Yamazaki, who was active from the late 1960s, with a focus on photography and video as “time and light.” This will be his first retrospective exhibition to be held in a public art museum. His earlier works, unpublished works and re-produced works will be on display to re-evaluate his life as a pioneer of contemporary conceptual photography.

観覧料: 一般700(560)円、学生600(480)円、中・高校生・65歳以上500(400)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下無料。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.30)。

会場: 東京都写真美術館 3階展示室

休館: 月曜日(祝日の場合は翌平日)

主催: 東京都 東京都写真美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

Admission: Adults: ¥700 / College students: ¥600 / Junior High and High school students, and Seniors (65 and over): ¥500

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

観覧料: 一般600(480)円、学生500(400)円、中・高校生・65歳以上400(320)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下無料。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.30)。

会場: 東京都写真美術館 2階展示室

休館: 月曜日(祝日の場合は翌平日)

主催: 東京都 東京都写真美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

Admission: Adults: ¥600 / College students: ¥500 / Junior High and High school students, and Seniors (65 and over): ¥400

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

ワンダーシード2017

2月25日(土)～3月26日(日)

WONDER SEEDS 2017

Feb. 25 Sat. – Mar. 26 Sun.

「BUY=SUPPORT」(作品購入が若手アーティストの支援となる)をコンセプトに、35歳以下のアーティストを対象に公募を行い、現代アートに造詣の深い審査員たちによって選出された作品を販売する「ワンダーシード」。15年目となる今年の審査員は桑久保徹(美術家)、小山登美夫(ギャラリスト)、宮永愛子(美術家)、吉野誠一(コレクター)、今村有策(トーキョーワンダーサイト館長)の5名。S10号(53×53cm)以下の小作品のため、家でも気軽に飾ることができ、アートを購入するのは初めてという方にもお楽しみいただけます。

WONDER SEEDS is an open call exhibition aimed at selecting and selling potential works of artists aged 35 and under. Following the concept of “BUY = SUPPORT”, this program offers an opportunity to connect young artists and art lovers and collectors.



「ワンダーシード2016」入選作品
Works from WONDER SEEDS 2016

information

今年度最後となる「TWS-EMERGING 2016」開催!

「TWS-Emerging 2016」第6期では、稲川江梨、赤池千怜、庄司朝美の3名を紹介。初日1月7日(土)16:30からはゲストに山本和弘氏(栃木県立美術館 シニア・キュレーター)を迎え、アーティスト・トークを実施します。

会期:1月7日(土)～2月5日(日) 会場:トーキョーワンダーサイト渋谷



稲川江梨《風呂》2015年

オープンサイト2016-2017

Part 3: 1月14日(土)～2月12日(日) Part 4: 2月25日(土)～3月26日(日)

OPEN SITE 2016-2017

Part 3: Jan. 14 Sat. – Feb. 12 Sun. Part 4: Feb. 25 Sat. – Mar. 26 Sun.

新しい時代のアート・プラットフォームを目指し、全てのジャンルの表現を対象に、創造の場を社会へと開いていくプログラム。1月からはじまるPart 3、Part 4には、国内外から10企画が参加。パフォーマンスなど時間軸を中心とした企画を扱うプロジェクトA、展覧会など空間への展開をベースにした企画を扱うプロジェクトBに分けて実施します。

クリエイター:[プロジェクトA] いまいけぶろじえくと、絶対的、小森はるか+瀬尾夏美、児玉北斗、素我蝶部、つむぎね [プロジェクトB] ユナイテッド・ピープル株式会社、フィオナ・アムンゼン、ハビエル・レオン・ボルハ、井上亜美

Open Site is a program that aims to offer an art platform of a new era for expressions from all genres to open “site” (place for creation) to the community. In the Part 3 and Part 4, 10 projects from Japan and abroad will participate in two categories, “Project A” for performing art and “Project B” for exhibition.

Creators:[Project A] Imai Project, ABSOLUTE, Haruka Komori+Natsumi Seo, Hokuto Kodama, Scarabe, Tsumugine [Project B] UNITED PEOPLE, Fiona Amundsen, Xavier León Borja, Ami Inoue



1	2	3
4	5	6

1 絶対的 ABSOLUTE 《Absolute Airplane》(2015) Workshop performance 2 井上亜美 Ami Inoue 3 素我蝶部 Scarabe
Photo: Kazuo Yamashita 4 つむぎね Tsumugine フェスティバル / トーキョー2014《春の祭典》 Photo: KENJI KAGAWA 5 ハビエル・レオン・ボルハ Xavier León Borja 《The long night》部分 6 小森はるか+瀬尾夏美 Haruka Komori+Natsumi Seo 《波のした、土のうえー花を手渡し明日も集う》映像

TWS-NEXT @tobikan「クウキのおもさ」

2月18日(土)～3月5日(日)

TWS-NEXT @tobikan “air in between”

Feb. 18 Sat. – Mar. 5 Sun.

私たちの日常には、場の状況や雰囲気、人間関係など、自然や物、人との関わりから生まれる「空気感」が存在します。本展では、青木真莉子、伊藤久也、友政麻理子の3名が、コミュニケーション(=関係性)の視点から、人間の心理や私たちを取り巻く社会環境などを考察します。2月18日(土)には出展作家によるアーティスト・トークを開催します。



In our everyday lives, a “sense of the air” is born from the scenes and atmosphere of places, human relations and relationships between people and objects. In this exhibition, Mariko Aoki, Hisaya Ito and Mariko Tomomasa will examine the psychology and social environment surrounding us. An artist talk by the exhibited artists will be featured on February 18 (Sat.).

青木真莉子《Two heartbeats》2016年
Mariko Aoki, Two heartbeats, 2016

観覧料:無料
会場:東京都美術館 ギャラリーB
休館:2月20日(月)
主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト
協力:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館
※開催時間は東京都美術館の開館時間に準じます

Admission: Free
Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum Gallery B
Closed: Feb. 20 Mon.



ティツィアーノとヴェネツィア派展

1月21日(土)～4月2日(日)

Titian and the Renaissance in Venice

Jan. 21 Sat. – Apr. 2 Sun.

水の都ヴェネツィアは、15世紀から16世紀にかけて海洋交易により発展を遂げるなかで、美術の黄金期を迎えます。本展は、ティツィアーノを中心にヴェネツィア派の画家たちの絵画をとおり、ヴェネツィア・ルネサンス美術の特徴とその魅力を紹介します。

Venice, City of Water, prospered through maritime trade in the 15th and 16th centuries and entered a golden age of art. This exhibition will examine the characteristics and compelling allure of Venetian Renaissance art through paintings by Titian and other artists of the Venetian school.



ティツィアーノ・ヴェチエリッオ
《フローラ》1515年頃
ウフィツィ美術館
Titian (Tiziano Vecellio), *Flora*,
ca. 1515, Galleria degli Uffizi, Florence
© Gabinetto Fotografico del Museale
Regionali della Toscana

information

「新東京百景—90年前の東京」

東京都現代美術館に収蔵されてきた、東京都美術館旧蔵作品の中から、昭和初期の東京風景を描いた版画集「新東京百景」を紹介する展覧会を開催します。懐かしい都会の情景をお楽しみください。

会期:1月4日(水)～23日(月) 休室:1月16日(月) *観覧無料



逸見亨
《東京府美術館
『新東京百景』》1931年
東京都現代美術館蔵

観覧料:一般1,600(1,300)円、大学生・専門学校生1,300(1,100)円、高校生800(600)円、65歳以上1,000(800)円。()内は20名以上の団体料金。中学生以下無料。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はウェブサイトをご覧ください)。

会場:東京都美術館 企画展示室

休室:月曜日(ただし、3月20日・27日は閉室)、3月21日(火)

開室時間:9:30-17:30(金曜日は20:00まで) ※入室は閉室の30分前まで

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社

問合せ先:03-5777-8600(ハローダイヤル) <http://titian2017.jp>

Admission: Adults: ¥1,600 / College students: ¥1,300 / High school student: ¥800 / Seniors (65 and over): ¥1,000

Closed: Mon. (Open on Mar. 20, Mar. 27), Mar. 21 Tue.

TOKYO 書 2017 公募団体の今

1月4日(水)～15日(日)

TOKYO “SHO” 2017: Japanese Calligraphy Today

Jan. 4 Wed. – 15 Sun.

東京を中心に、関東に拠点を置く書の公募団体18団体による合同展です。各団体が推薦する、次代を担う書作家38名が出品します。新作の書下ろしを中心に、漢字、かな、近代詩文書、大字書、刻字、前衛書といった、現代の書のさまざまな表現を一堂に紹介します。多様に展開する「TOKYOの書の今」の魅力をお伝えします。

A cooperative exhibition by 18 public calligraphy groups based in the Tokyo-Kanto area. Featured are 38 artists chosen by each group as representing the “rising generation of calligraphers.” Contemporary calligraphy of many genres—Kanji, Kana, Modern Poetic Calligraphy, Large Character Calligraphy, Carved Characters, and



【日本刻字協会】薄田龍元《破》2016年

Avant-garde Calligraphy—will be presented in one venue, with a focus on recent works, to demonstrate the power and beauty of “Tokyo Calligraphy Today.”

都美セレクション 新鋭美術家 2017

2月19日(日)～3月15日(水)

New-wave Artists 2017—From the Public Entry Exhibition

Feb. 19 Sun. – Mar. 15 Wed.

「公募団体ベストセレクション 美術 2016」展の出品作家の中から、これからの活躍が期待される新鋭作家5名を個展形式で紹介する展覧会です。それぞれの作家の個性あふれる作品をお楽しみください。

出品作家:青木宏懂、大石朋生、斉藤里香、畠山昌子、増井岳人



An exhibition introducing 5 up-and-coming artists of great promise, selected from among artists appearing in “Best Selection 2016” and exhibited in solo exhibition format. Visitors can look forward to artworks infused with powerful individuality.

Artists: Kodo Aoki, Tomo Oishi, Rika Saito, Shoko Hatakeyama, Taketo Masui

青木宏懂《浮上》2013年
Kodo Aoki, *Surface*, 2013

観覧料:一般500(400)円、65歳以上300円。()内は20名以上の団体料金。学生以下無料。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はウェブサイトをご覧ください)。

会場:東京都美術館 公募展示室 ロビー階 第1・第2

開室時間:9:30-17:30(1月4日(水)は13:00より閉室) ※入室は閉室の30分前まで

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館

問合せ先:03-3823-6921

<http://www.tobikan.jp>

Admission: Adults: ¥500 / Seniors (65 and over): ¥300

東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall,
Tokyo Bunka Kaikan



舞台芸術創造事業

ストラヴィンスキー「兵士の物語」

3月18日(土) 小ホール

Igor Stravinsky "The Soldier's Tale" (L'Histoire du Soldat)
Mar. 18 Sat. Recital Hall

東京文化会館の舞台芸術創造事業としてこれまで
も数回上演されてきた「兵士の物語」を、コントバラ
ス奏者でありながら、マルチに活躍している黒木岩
寿による演出で上演します。

Tokyo Bunka Kaikan has featured "The Soldier's Tale" several
times in the past under the facility's stage art creative project.
Contrabass player Iwahisa Kuroki, who is active in various
fields, will produce this program.



安東伸元
Nobumoto Ando



井上放雲
Houn Inoue



KAMIYAMA



ウヴェ・ワルター
Uwe Walter



荒井英治
Eiji Arai



黒木岩寿
Iwahisa Kuroki

開演: 15:00

音楽: イーゴリ・ストラヴィンスキー

原作: シャルル・フェルディナン・ラミューズ 演出: 黒木岩寿

出演: 安東伸元(語り手/狂言方能楽師)、井上放雲(兵士の声/
狂言方能楽師)、KAMIYAMA(兵士/バントマイム)、ウヴェ・ワ
ルター(悪魔/パフォーマー)、荒井英治(ヴァイオリン)、黒木岩寿(コ
ントラバス)、生方正好(クラリネット)、吉田将(ファゴット)、長谷川智
之(トランペット)、倉田寛(トロンボーン)、高野和彦(打楽器)

料金: S席5,800円、A席3,800円、B席2,000円(売切)

※各種割引あり

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

東京文化会館ザ・イヤーパートナー: 上野精養軒

助成: 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

※未就学児の入場はご遠慮ください

Music: Igor Stravinsky

Original text: Charles-Ferdinand Ramuz

Direction: Iwahisa Kuroki

Performer: Nobumoto Ando (Story teller), Houn Inoue (Voice of the
Soldier), KAMIYAMA (Soldier), Uwe Walter (Demon), Eiji Arai (Violin),
Iwahisa Kuroki (Contrabass), Masayoshi Ubukata (Clarinet), Masaru
Yoshida (Bassoon), Tomoyuki Hasegawa (Trumpet), Hiroshi Kurata
(Trombone), Kazuhiko Takano (Percussion)

Admission: S seats: ¥5,800, A seats: ¥3,800, B seats: ¥2,000 (Sold out)

Music Program TOKYO

まちなかコンサートVol.3 ムジカ・アモーレ

2月11日(土・祝) 小ホール

Machinaka Concert Vol. 3 Musica d'Amore
Feb. 11 Sat., Holiday Recital Hall

宮本文昭のナビゲーション、東京音楽コンクール入
賞者によるアンサンブルで、さまざまな表情を見せる
「愛」のメロディをお楽しみください。

Enjoy the "Love" melodies ensemble by Tokyo Music Competition
Award Winners with Fumiaki Miyamoto as navigator.



宮本文昭
Fumiaki Miyamoto
© 有田周平

開演: 14:00

出演: 瀧村依里(ヴァイオリン)、小川響子(ヴァイオリン)、渡邊千春
(ヴァイオリン)、加藤文枝(チェロ)、梶川真歩(フルート)、吉村結実(オー
ボエ)、コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)、鈴木一成(ファゴッ
ト)、氏家亮(ホルン)、居福健太郎(ピアノ)、宮本文昭(ナビゲーター)
曲目: マスネ/タイスの瞑想曲、ポロディン/弦楽四重奏曲第2番
より 第1楽章、シューマン/「3つのロマンス」より、ピアソラ(コ
ハーン・イシュトヴァーン編曲)/アディオス・ノニーノ ほか

料金: 自由1,000円

主催: 東京都、東京文化会館・アーツカウンシル東京(公益財団
法人東京都歴史文化財団)

※未就学児の入場はご遠慮ください

Performer: Eri Takimura (Violin), Kyoko Ogawa (Violin), Chiharu
Watanabe (Viola), Fumie Kato (Cello), Maho Kajikawa (Flute), Yumi
Yoshimura (Oboe), István Kohán (Clarinet), Kazunari Suzuki (Bassoon),
Akira Ujiie (Horn), Kentaro Ifuku (Piano), Fumiaki Miyamoto (Navigator)
Admission: ¥1,000

モーニングコンサート

1月13日(金)・2月14日(火)・3月8日(水) 小ホール

Morning Concert
Jan. 13 Fri., Feb. 14 Tue., Mar. 8 Wed. Recital Hall

500円で楽しむ、東京音楽コンクール入賞者による
朝の1時間コンサート。若きアーティストの演奏とお
話をお楽しみください。

Enjoy a "one coin" (500 yen), one-hour morning concert
by Tokyo Music Competition Award Winners. You can look
forward to the performances by young artists.

1月13日(金)

出演: 小林海都(ピアノ)

曲目: モーツァルト/ピアノ・ソナタ第8番 イ短調、シューベルト/
ピアノ・ソナタ第4番 イ短調 ほか

2月14日(火)

出演: 清水勇磨(バリトン)、藤川志保(ピアノ)

曲目: レオンカヴァッロ/歌劇「道化師」より「失礼いたします。
紳士、淑女の皆さん方」、ヴェルディ/歌曲「6つのロマンス」より
6.乾杯 ほか

3月8日(水)

出演: 白井菜々子(コントラバス)、山崎早登美(ピアノ)

曲目: エルガー/愛の挨拶、モンティ/チャルダッシュ ほか

開演: 11:00

料金: 自由500円

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

協賛: 上野中央通り商店会

東京文化会館ザ・イヤーパートナー: 上野精養軒

助成: 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

※未就学児の入場はご遠慮ください

Jan. 13 Performer: Kaito Kobayashi (Piano)

Feb. 14 Performer: Yuma Shimizu (Baritone), Shiho Fujikawa (Piano)

Mar. 8 Performer: Nanako Shirai (Contrabass), Satomi Yamazaki (Piano)

Admission: ¥500

Information

東京文化会館ミュージック・ワークショップ ～0歳から大人まで～見つけよう、音楽で広がる新しい世界

ヨーロッパで注目されているポルトガルの音楽施設「カーザ・ダ・ムジカ」と東京文化会館
が連携し、子供から大人まで参加できるさまざまなワークショップを開催します。1月は立
川市のたましんRISURUホールでも実施。

1月21日(土)・22日(日) たましんRISURUホール(立川市市民会館) 料金: 300円(事前申込制)

「映かせよう! 音楽の花」 1月21日(土)10:30(6～18ヶ月)、13:00(19ヶ月～3歳)
「Music Clock」 1月21日(土)11:00(4～6歳)、14:00(小学生～大人)
「タネまき、タネまき、大きくなあれ!」 1月22日(日)10:30(19ヶ月～3歳)、13:00(4～6歳)
「ムジカ・ピッコラ」 1月22日(日)11:00(4～6歳)、14:00(小学生～大人)

2月26日(日) 東京文化会館 料金: 500円

「旅するヨーロッパ」 10:30(6～18ヶ月)、12:00(19～35ヶ月) ※売切
「カラダ・オートウタウ」 14:30(小学生～大人)



カラダ・オートウタウ ©Mino Inoue

03-3828-2111(代表)
03-5685-0650(東京文化会館チケットサービス)

http://www.t-bunka.jp

Map 10
9:00-22:00

コドモ発射プロジェクト 「なむはむだはむ」

2月18日(土)～3月12日(日) シアターウエスト

Kodomo Hassha Project

Namu hamu dahamu

Feb. 18 Sat. – Mar. 12 Sun. Theatre West

野田秀樹の発案から、岩井秀人と森山未来が立ち上げた企画「コドモ発射プロジェクト」。子供からプロット・美術・音楽などを公募し、それを基に岩井秀人が脚本におこし、それを森山未来・岩井秀人、前野健太らが演劇作品に仕上げます。子供もみられて、かつ子供向けに「おいてない」大人も楽しめる舞台作品を目指します。どうぞご期待ください！

The “Kodomo Hassha Project” was suggested by Hideki Noda and produced by Hideto Iwai and Mirai Moriyama. Iwai writes a play based on ideas collected by children for stage plots, visual art and music. Mirai Moriyama, Hideto Iwai and Kenta Maeno wrap up the play as a complete stage work. The production aims to create a stage program that children can enjoy, while adults who aren’t “downgraded” by children’s versions can also enjoy them. Please look forward to it!



岩井秀人
Hideto Iwai
Photo: 平岩享



森山未来
Mirai Moriyama



前野健太
Kenta Maeno

原案:こどもたち

つくってでる人:岩井秀人、森山未来、前野健太

そもそもこんな企画どうだろうと思った人:

野田秀樹

料金:指定・自由ともに4,000円(当日+500円)(2月18日～26日)、4,500円(当日+500円)(2月28日～3月12日)、子供(高校生以下)1,000円 ほか

主催:東京都、東京芸術劇場・アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

Original idea: Children

Performers: Hideto Iwai, Mirai Moriyama, Kenta Maeno

The person who dreamed up such an idea: Hideki Noda

Admission: Adult: ¥4,000 (At door +¥500) (Feb. 18-26), ¥4,500 (At door +¥500)(Feb. 28-Mar. 12) / Child: ¥1,000, etc.



鈴木優人
Masato Suzuki
© Marco Borggreve



新垣隆
Takashi Niigaki
© NEUES AKKORD

東京芸術劇場シアターオペラ vol.10 全国共同制作プロジェクト

プッチーニ/歌劇『蝶々夫人』《新演出》

全幕・日本語字幕付原語上演

2月18日(土)・19日(日) コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre “Theatre Opera” vol.10 Giacomo Puccini: “Madama Butterfly” opera complete “new production” Feb. 18 Sat. – 19 Sun. Concert Hall

全国の劇場施設が共同でオペラを作り上げる“全国共同制作プロジェクト”。今年度は誰もが知るプッチーニの代表作『蝶々夫人』を、日本を代表する演劇人である笈田ヨシの新演出、小川里美と中嶋彰子のダブルキャストで上演します。

This is a nationwide co-production opera. Theater facilities throughout Japan have come together to create it. This year, “Madama Butterfly,” known to everybody as a representative piece by Giacomo Puccini, will be performed with a double cast, featuring Satomi Ogawa and Akiko Nakajima and directed by Yoshi Oida, a Japanese representative actor and producer.



笈田ヨシ
Yoshi Oida



ミハエル・バルケ
Michael Balke



小川里美
Satomi Ogawa
© Kei Uesugi



中嶋彰子
Akiko Nakajima

開演:両日14:00

演出:笈田ヨシ

出演:ミハエル・バルケ(指揮)、小川里美(蝶々夫人/18日)、中嶋彰子(蝶々夫人/19日)、東京音楽大学(合唱)、読売日本交響楽団 ほか

料金:全席指定 S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円、D席3,000円、E席1,500円(SS席:12,000円)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

Direction: Yoshi Oida

Performer: Michael Balke (Conductor), Satomi Ogawa (Madama Butterfly 18 Sat.), Akiko Nakajima (Madama Butterfly 19 Sun.), Tokyo College of Music (Chorus), Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

Admission: S seats: ¥10,000, A seats: ¥8,000, B seats: ¥6,000, C seats: ¥4,000, D seats: ¥3,000, E seats: ¥1,500 (SS seats: ¥12,000)

東京芸術劇場Presents

クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会

3月5日(日) コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre Presents, Classical Players Tokyo Concert
Mar. 5 Sun. Concert Hall

ベートーヴェン初期の傑作交響曲2曲をオリジナル楽器で聴く! コンチエルトにはヨーロッパのオリジナル楽器オーケストラで活躍するズヴァルトが来日。モーツァルトのホルン協奏曲を取り上げます。

Beethoven's Symphony No. 1 in C major, Op. 21 and Symphony No. 2 in D major, Op. 36 will be performed on period instruments. Also, Teunis van der Zwart, a horn player, will perform Mozart's Horn Concerto No. 4 in E-flat major, K. 495.



有田正広
Masahiro Arita
© Hikaru.☆



テウニス・ファン・デル・ズヴァルト
Teunis van der Zwart

開演:15:00

出演:有田正広(指揮)、テウニス・ファン・デル・ズヴァルト(ナチュラルホルン)、クラシカル・プレイヤーズ東京

曲目:ベートーヴェン/交響曲第1番 ハ長調 op.21、モーツァルト/ホルン協奏曲第4番 変ホ長調 K.495、ベートーヴェン/交響曲第2番 二長調 op.36

料金:S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

Performer: Masahiro Arita (Conductor), Teunis van der Zwart (Natural horn), Classical Players Tokyo

Admission: S seats: ¥4,000, A seats: ¥3,000, B seats: ¥2,000

information

芸劇ウインド・オーケストラ 第3回演奏会

気鋭の若手を集め、次世代のプロの演奏家を育成する事業「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー」。その1年の集大成となる「芸劇ウインド・オーケストラ第3回演奏会」を2月に開催します。今回は指揮に鈴木優人を招き、世界で活躍する現代音楽家の新垣隆に新曲を委嘱。また、関連イベントとして、両氏によるレクチャーも行います。

演奏会 2月25日(土)15:00開演 全席自由2,000円

関連レクチャー 2月6日(月)19:00開始 ※参加費500円(公演チケット購入者無料)・事前申込制 ※詳細は公式ウェブサイトをご覧ください

アーツカウンシル東京

Arts Council Tokyo



アーツカウンシル東京は、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

Arts Council Tokyo implements a variety of programs to promote the creation and dissemination of arts and culture and increase Tokyo's appeal as a global city of arts and culture.

「TURNフェス」

3月3日(金)～5日(日)

TURN Fes
Mar. 3 Fri. - 5 Sun.

「TURN(ターン)」は、アーティストの日比野克彦監督のもと、異なる背景や習慣をもった人々が関わり合い、さまざまな「個」の出会いと表現を生み出すアートプロジェクトです。平成27年度より、東京2020オリンピック・パラリンピックの文化プログラムの展開に向けたモデル事業(リーディングプロジェクト)として始まりました。

「TURNフェス」は年1回の祭典。アーティストが障害のある人や生きづらさを抱えた若者たちと出会い、関わり合う「交流プログラム」から生まれた作品の展示やパフォーマンスを行うエキシビジョンとともに、多彩なゲストを招いたカンファレンスを開催します。

TURN is an art project that will bring people of different backgrounds together, generating a variety of uniquely individual encounters and artistic impressions supervised by Katsuhiko Hibino, an artist. At "TURN Fes", a yearly event, artists meet people who need welfare-related support and

hold exhibitions and performances with works created at "Exchange Programs." Conferences will also be conducted by inviting guests from various fields.

時間: 9:30～17:30(入室は閉室の30分前まで)
会場: 東京都美術館 入場料: 無料
参加予定アーティスト: EAT&ART TARO、五十嵐靖晃、池田晶紀、川瀬一絵、角銅真実、James Jack、山城大督 ほか
主催: 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、特定非営利活動法人Art's Embrace
※詳細は(www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/creation/leading/turn/11511)をご覧ください



Photo: 池ノ谷侑花(ゆかい)

Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum Admission: Free
Artists (tentative): EAT&ART TARO, Yasuaki Igarashi, Masanori Ikeda, Kazue Kawase, Manami Kakudo, James Jack, Daisuke Yamashiro, others.

キッズ伝統芸能体験 発表会

能楽: 3月20日(月・祝) 宝生能楽堂 長唄・三曲・日本舞踊: 3月30日(木) 国立劇場 大劇場

Traditional Performing Arts for Kids "public performance"
Nohgaku: Mar. 20 Mon., Holiday Hosho Nohgakudo /
Nagauta, Sankyoku, Nihon Buyo: Mar. 30 Thu. National Theatre, Large Theatre

およそ300人の子供たちが、10月から数か月間、能楽(謡・仕舞、狂言)、長唄(三味線、囃子)、三曲(箏曲、尺八)、日本舞踊の稽古を重ねています。指導にあたるのは伝統芸能の一流の実演家です。子供たち、指導者のどちらも本気で取り組んだその成果を、本格的な舞台上で発表します。



昨年の発表会の様子

Since October 2016, about 300 children have been practicing for Nohgaku (Utai, Shimai and Kyogen), Nagauta (Shamisen and Hayashi), Sankyoku (Koto and Shakuhachi), and Nihon buyo. Their instructors are leading artists of traditional performing arts. Both (the instructors and children) have been keen to put on a serious performance. The results will be presented on stage.

入場料: 無料(事前申込制)
主催: 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
Admission: Free (Pre-registration)

ケルティック 能『鷹姫』

2月16日(木)

Celtic Noh "At the Hawk's Well"
Feb. 16 Thu.

100年前に書かれたアイルランド人作家 W.B.イェイツ原作の夢幻能『鷹姫』。能楽界を代表する人間国宝・梅若玄祥と、コーラス・グループ「アヌーナ」による新たな演出で上演。「能」の持つ高い芸術性と幽玄の精神を、神秘的ケルティック・コーラスと共鳴させ、これまでにない新たな感動を生み出します。

More than 100 years ago, Irish author W.B. Yeats wrote "At the Hawks Well," an original Japanese Noh play. Gensho Umewaka (a Living National Treasure) will perform this newly produced program in collaboration with "ANÚNA" Chorus Group. A high level of artistry and the subtle and profound spirit of a Noh play will resonate with a mysterious Celtic chorus, creating a fresh sense of excitement.

開演: 19:00
出演: 梅若玄祥、アヌーナ ほか
会場: Bunkamura オーチャードホール
料金: S席 6,000円、A席 5,000円(3階席)、学生席 4,000円(3階席)
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
※未就学児の入場はご遠慮ください



Start: 19:00
Performer: Gensho Umewaka, Anúna, others.
Venue: Bunkamura Orchard Hall
Admission: S seats: ¥ 6,000, A seats: ¥ 5,000 (3rd floor-seats), Students: ¥ 4,000 (3rd floor-seats)

トッピングイースト「ほくさい音楽博」

2月19日(日)

Topping East Hokusai Music Expo
Feb. 19 Sun.

東東京エリアを舞台に、音楽を通じた場づくりを目指す「トッピングイースト」。「ほくさい音楽博」は、事前公募による参加小学生が練習を重ねてきた音楽の発表会をメインに、音にまつわる一流講師陣による各種体験会や、ライブを気軽に楽しめる参加型の世界音楽博です。今年の発表会にはスティールパンと義太夫に加え、ウクレレが新たに登場。世界中の響きの美しい音楽を、子供たちとともに見て、聴いて、触って、お楽しみください。



Photo: 山本マオ

Topping East develops programs that pursue possibilities for making and performing music in eastern Tokyo's public spaces. Hokusai Music Expo is a program that gets children to practice instruments and hold music recitals. The program offers experience-based musical performances with top-class musicians and also provides live performances. For this year's recital, the ukulele is available in addition to steelpan and reciting Gidayu. Please enjoy viewing, listening to and touching beautiful-sounding instruments from around the world along with children.

会場: 回向院(東京都墨田区両国2-8-10)
料金: 無料(一部体験会は有料)
主催: 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、NPO法人トッピングイースト
※詳しくは公式ウェブサイト(<http://www.toppingeast.com/>)をご覧ください
Venue: Ekoin (2-8-10 Ryogoku, Sumida-ku, Tokyo)
Admission: Free (Some hands-on programs will require admission fee)

information

助成プログラム公募開始について

アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を向上させる活動や、世界に発信していく創造活動を支援するため、発信力のある活動を行う団体等に対する助成を実施しています。平成29年度の助成プログラムは、1月以降に公募を開始する予定です。詳細は決定次第、公式ウェブサイトで発表します。詳細は公式ウェブサイト (<http://www.artscouncil-tokyo.jp>) をご覧ください。

MOTサテライト 2017春 往来往来

2月11日(土・祝)～3月20日(月・祝)

MOT Satellite 2017 SPRING - by the deep rivers

Feb. 11 Sat., Holiday - Mar. 20 Mon., Holiday

東京都現代美術館が清澄白河エリアに開館して20年あまり、急速に変化していくまちと一緒に成長してまいりました。現在、清澄白河は、江戸時代からの深川の歴史や古き良き下町の風景と、クリエイティブで新しい文化発信の拠点が混在する、注目のエリアになっています。「MOTサテライト」とは、休館中の美術館が外に出て、近隣のさまざまな拠点と協力し、アーティストたちや住民の皆様とともに、場所や人、記憶や歴史と関わりながら、まちの魅力を掘り起こしていく試みです。地域の一員としての美術館が、アートと社会の関わり方を多角的に提案する、新しい都市型アート・プロジェクトを展開します。

Over 20 years have passed since the Museum of Contemporary Art Tokyo (MOT) first opened. In that time, the Kiyosumi-shirakawa area has rapidly changed, and MOT has grown with its changes. Currently, the area is drawing interest with its blend of history dating from the Edo Period (1603-1868), nostalgic old townscapes, and new cultural spaces abuzz with creativity. "MOT Satellite" is a project of uncovering Kiyosumi-shirakawa's true charm. The museum, taking advantage of its temporary closure, is heading outside to engage with people, places, and history together with artists and local residents and various shops. MOT, as an area resident, will develop a new urban-style art project that will suggest diverse relationships between art and society.



Information

東京都現代美術館は2016年5月30日より、大規模改修工事のため休館しています。

この度の改修工事で、経年劣化に伴う設備機器の更新などを行い、公共施設としてより安心して快適な美術館へと生まれ変わります。休館中の情報は、ウェブサイトや公式ツイッターで随時お知らせします。

会場：清澄白河エリアの各所
主催：東京都、東京都現代美術館・アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

Venues: Various locations in Kiyosumi-shirakawa

会期中、定休日がございます。詳細情報は当館ウェブサイトにて随時ご案内いたします。

There will be regular closing days during this event. Please check our website for further updates.



2017 都民芸術フェスティバル

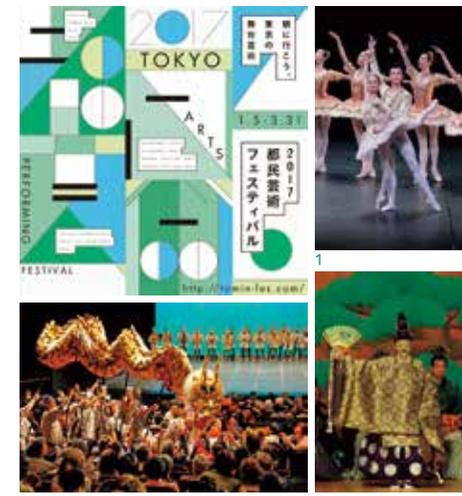
1月5日(木)～3月31日(金)

TOKYO Performing Arts Festival 2017

Jan. 5 Thu. - Mar. 31 Fri.

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団は、2017年1月から3月にかけて、「2017 都民芸術フェスティバル」を開催します。本事業では、都民の皆様が舞台芸術や伝統芸能を身近に感じていただくため、一部の公演では入場料金が低廉もしくは無料に設定されています。今回は、オーケストラ、室内楽、オペラ、現代演劇、バレエ、現代舞踊、邦楽、日本舞踊、能楽、寄席芸能、民俗芸能の公演を、都内各会場で実施します。詳細は、公式ウェブサイト (<http://tomin-fes.com/>) でご確認ください。

The Tokyo Metropolitan Government and Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture will hold the "TOKYO Performing Arts Festival 2017" from January to March 2017. This project, aims to give people living in Tokyo the chance to find performing arts and traditional arts close to home. Some programs are offered for a small or no admission fee. For this edition, orchestral music, chamber music, opera, contemporary stage plays, ballet, contemporary dance performances, traditional Japanese music, Nihon Buyo, Nohgaku, Yose and folk art will be performed in various venues in Tokyo. For further information, please check the official website <http://tomin-fes.com/>.



1 東京シティ・バレエ団『バキータ』 ©寺田真希 2 「第47回東京都民俗芸能大会」より「浅草寺 金龍の舞」/浅草寺舞保存会 金龍の舞執行委員会(東京芸術劇場プレイハウス/2016年) 3 「53回式能」より『翁』 シテ:宝生和英(国立能楽堂/2013年) ©能楽協会

東京都歴史文化財団へのご支援等のお願い —東京の文化の継承と発展、創造のために—

公益財団法人東京都歴史文化財団では、12の都立美術館・博物館及びホール等の管理運営を行うとともに、文化事業の実施や文化活動への助成など幅広い事業を展開し、首都東京の芸術文化の振興と江戸東京の歴史的遺産の継承、発展に努めております。つきましては、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や、日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様にご賛助が主催する事業、展覧会に対するご支援を広くお願いしております。皆様のご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

支援制度には以下の2種類がございます。

【ご支援】一口50,000円～(個人・法人を問いません。) 当財団が主催する展覧会などへご招待します。二口以上ご支援いただいた方には、「内覧会」へもご招待。(共催展等、一部対象外の事業あり)

【ご寄附】一口2,000円～(個人)、一口10,000円～(法人) 金額により、税制上の優遇措置が受けられます。

詳しくは公式ウェブサイトにてご確認ください。
<https://www.rekibun.or.jp/support/index.html>

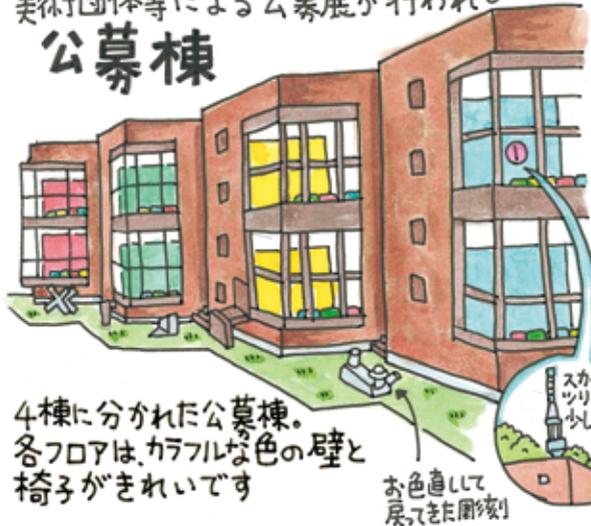
東京都美術館

特別展・企画展のほか、美術団体等による展覧会が多数開催され「アートへの入口」として賑わう美術館です。

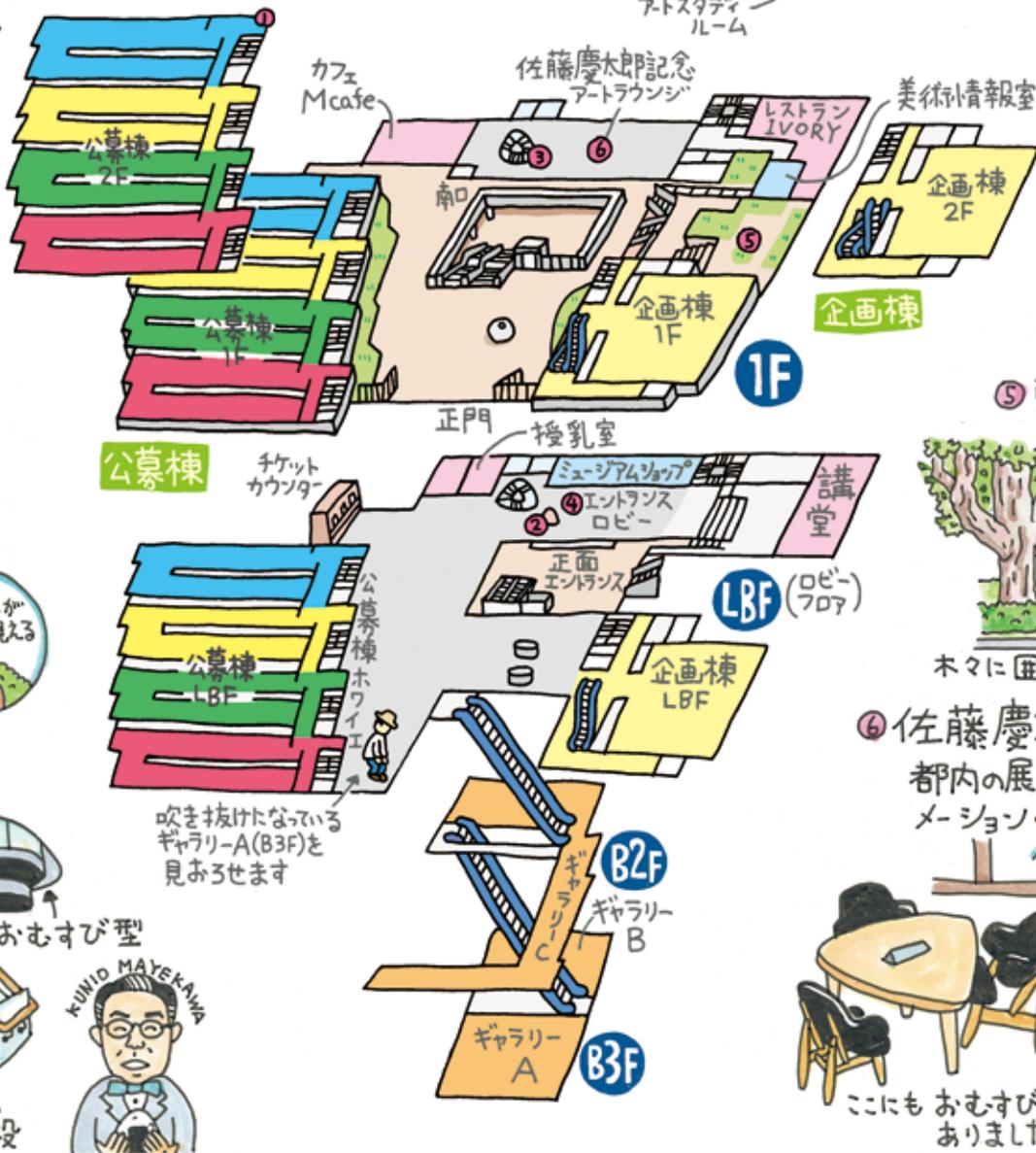
絵・文：溝口イタル

東京都美術館の建物は、世界文化遺産で注目されているル・コルビュジエの弟子前川國男の設計です。(1975年竣工)

美術団体等による公募展が行われる
公募棟



前川國男お気に入りのモチーフであるおむすび型が館内のあちこちに!



① 周囲の自然を残し総床面積の半分以上を地下につくったそうです

④ エントランスロビー(LBF)の通称「かまぼこ天井」



⑤ 東側アプローチは穴場の休憩スポット



⑥ 佐藤慶太郎記念アートラウンジ 都内の展覧会情報などが得られるインフォメーション・ラウンジです



東京府美術館(現・都美術館)は実業家佐藤慶太郎の寄付を受け大正15(1926)年に開館しました。

Tokyo Art Navigationのご案内

http://tokyoartnavi.jp

異分野×アーティスト ～対話から生まれる化学反応～

アーティスト **蓮沼執太さん** × ピアニスト **富永愛子さん**

音楽が生まれ、奏でられ、人々に届くとき、そこでは何が起きている？
異なるフィールドで活躍する2人が語り合います。

A dialogue between artists in the different fields
What happens when music is born and played, and then reaches its audience?
Two people working in different fields converse together.

東京都歴史文化財団が運用するウェブサイト、Tokyo Art Navigationでは、コラム「異分野×アーティスト～対話から生まれる化学反応～」の連載をスタートしました。異なるフィールドで活躍するアーティスト2人が、お互いの活動を鑑賞し、アートの広がりについて語り合います。第1回は、既存の枠に収まらない創作で知られる音楽家の蓮沼執太さんと、クラシック音楽を演奏するピアニストの富永愛子さんです。詳しくは<https://tokyoartnavi.jp/dialogue/index.php>をご覧ください。



東京文化会館 モーニングコンサート納涼スペシャル〈夜〉 2016年8月5日

蓮沼 初めて富永さんの演奏を聴いて、すごく物語、映像的だと感じました。ラストは意外にも、現代音楽の一柳慧さんの作品でしたね。

富永 クラシック好きな方にも、玄人ならではの楽しみ方をしていただけだと思って。コンサートにおけるプログラムの流れは、コース料理の考案にも似ている気がします。



写真提供：東京文化会館

スパイラルガーデン 蓮沼執太「作曲的 | compositions : rhythm」 2016年9月27日～10月5日

富永 蓮沼さんの個展は、映像もあれば、彫刻や楽器とも言えそうなものもあるし……多面的かつ体感的ですね。

蓮沼 《リズム - ヴィデオ》は、ソロの即興を別々に撮影し、その映像を使って僕が「作曲」したものです。単体では「音」としか認識されないかもしれないものが、たった3つでも集まると「音楽」になる。それは、聴く側が何かの調和を感じたときと言えるかもしれません。



《リズム - ヴィデオ》2016年、3チャンネルビデオ、サウンド、モニター、スピーカー

アートを楽しくするコラムを連載中!

Tokyo Art Navigationでは、アーティストを目指す人、アートを楽しまたい人必見のコラムを毎月更新しているほか、不定期でスペシャルコンテンツも掲載しています。ぜひチェックしてみてください。

【連載コラム】

- 松蔭先生の課外授業：開催中のおすすめ展覧会を授業形式で紹介
- イベント・レポート：ミュージアムやホールなどで開かれるアートイベントをレポート
- アーティスト解体新書：都内で開催される注目の展覧会などにちなんだアーティストたちの生涯とエピソードをイラストで紹介
- 異分野×アーティスト～対話から生まれる化学反応～：異なるフィールドで活躍するアーティスト2人の対談

芸術新聞社のお薦め書籍

“美人画”の最前線を目撃せよ!

美人画づくし

異才の日本画家18人が描く
綺羅星のごとき
“現代の美人画”が揃い踏み!

池永康晟・監修



【掲載作家】蒼野甘夏/阿部晴子/池永康晟/イチャアキコ/大竹彩奈/岡本東子/顧浴水/寒河江智果/坂根輝美/佐久間友香/田口由花/丁子紅子/中原重梨沙/平良志季/佛淵静子/宮崎優/森本純/山料理絵

定価：本体 **2,800円** + 税
仕様：B5判・並製・144頁
ISBN 978-4-87586-498-1 C0071

墨の特集

縮刷版



- 書籍仕様/A4判、上製、糸かがり綴
1巻平均760頁、オールカラー
- 電子データ収録ディスク/DVD約29枚

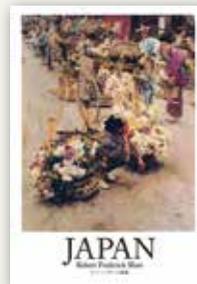
墨創刊40周年記念企画
書を愛する人のパートナーとして、
書家、書道愛好家の方々の支持を
いただきながら、
墨は本年創刊40周年を迎えました。

墨の特集では、文人の書や日本・中国の古典名蹟の紹介、研究者の先端的な論考、プロ書家による書作の手ほどき等々、その時々々に求められるアクティブな誌面を提供してまいりました。創刊当時に頁を彩った書家や研究者の中には、すでに亡き方も多く、40年という時間の流れが見て取れます。現代の書の歴史とともに歩んだ墨の特集の全容を、思い出とともに俯瞰してください。また書史の一資料として、永く書棚にお収めいただければ幸いです。

墨の特集【縮刷版】全5巻 + 電子データ収録ディスク
……定価 **90,000円** + 税

江戸の香りが色濃く残る日本を描いた、アメリカ人画家。

JAPAN ロバート・ブルーム 画集



ISBN 978-4-87586-454-7 C0071

日本を愛した明治初期の画家ロバート・フレデリック・ブルーム、待望の初画集。
市井に目を向け、人々の生き生きとした生活を描いた作品の数々。

定価：本体 **3,300円** + 税
仕様：A4判・並製・120頁

— 絶筆をめぐる旅 —

最期の絵 窪島誠一郎・著



ISBN 978-4-87586-490-5 C0071

画家が死んでから、のこされた絵たちの呼吸がはじまる。
人生最後の作品をめぐる画家20人の物語。
絶筆美術館収録
(カラー図版)

定価：本体 **2,000円** + 税
仕様：四六判・並製・272頁

芸術新聞社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2-34 千代田三信ビル5階
TEL.03-3263-1637 FAX.03-3263-1659 URL <http://www.gei-shin.co.jp/>

Maps & Information

各種優待についてのご案内

	身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方	65歳以上の方(要証明)	小学生以下、都内在住・在学の中学生の方	「家族ふれあいの日」 (毎月第3土曜日と翌日曜日) ※都民で、18歳未満のお子さまをお連れの方(要証明)
東京都庭園美術館	手帳所持者及びその付添の方1名無料	庭園 半額/第3水曜日は無料	庭園 無料	庭園 半額
東京都江戸東京博物館	手帳所持者及びその付添の方2名無料	常設展 半額/第3水曜日は無料	常設展 無料	常設展 半額(2名まで)
江戸東京たても園	手帳所持者及びその付添の方2名無料	入園料 半額/第3水曜日は無料	入園料 無料	入園料 半額
東京都写真美術館 (展覧会のみ)	手帳所持者及びその付添の方2名無料	第3水曜日は無料	観覧料 無料	観覧料 半額

- 東京都美術館の各種優待については、展覧会により異なりますので、詳細はウェブサイトにてご確認ください。
- 東京都現代美術館は改修工事のため全面休館中です。
- 展覧会等によっては、割引にならない場合がございます。

Admission fee may be subject to discount, please check the website of each facility.

主な路線図 Route map



- JR山手線 JR Yamanote Line
- JR中央線 JR Chuo Line
- JR総武線 JR Chuo-Sobu Line
- 都営大江戸線 Toei Subway Oedo Line
- 都営三田線 Toei Subway Mita Line
- 都営新宿線 Toei Subway Shinjuku Line

- 東京メトロ半蔵門線 Tokyo Metro Hanzomon Line
- 東京メトロ銀座線 Tokyo Metro Ginza Line
- 東京メトロ丸の内線 Tokyo Metro Marunouchi Line
- 東京メトロ南北線 Tokyo Metro Nambu Line
- 東京メトロ副都心線 Tokyo Metro Fukutoshin Line
- 東京メトロ日比谷線 Tokyo Metro Hibiya Line

01 東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum



所在地:〒108-0071 港区白金5-21-9 **交通:**JR目黒駅東口・東急目黒線目黒駅正面口より徒歩7分・都営三田線・東京メトロ南北線白金台駅1番出口より徒歩6分 **開館時間:**10:00-18:00 **休館日:**第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: 5-21-9 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-0071 **Opening hours:** 10:00-18:00 **Closed:** 2nd and 4th Wednesday (or the following weekday when Wednesday falls on a national holiday) and New Year holidays **Tel:** 03-5777-8600 (ハローダイヤル) **URL:** www.teien-art-museum.ne.jp

02 東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum



所在地:〒130-0015 墨田区横網1-4-1 **交通:**JR两国駅西口より徒歩3分・都営大江戸線两国駅A3-A4 出口より徒歩1分 **開館時間:**9:30-17:30(土曜日-19:30) **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 **観覧料:**常設展は一般600円・大学生・専門学校生480円・65歳以上・都外中学生・高校生300円・小学生以下・都内在住・在学中中学生は無料

Address: 1-4-1 Yokoami, Sumida-ku, Tokyo 130-0015 **Opening hours:** 9:30-17:30 (-19:30 Saturday) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Admission Fee:** Adults ¥600/Students (College/University) ¥480/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥300 **Tel:** 03-3626-9974 **URL:** www.edo-tokyo-museum.or.jp

03 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum



所在地:〒184-0005 小金井市桜町3-7-1 **交通:**JR武蔵小金井駅北口よりバス2番3番乗り場より「小金井公園西口」下車徒歩5分・西武新宿線花小金井駅南口よりバス「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分 **開館時間:**4-9月 9:30-17:30、10-3月 9:30-16:30 **休園日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 **入園料:**一般400円・大学生320円・65歳以上・都外中学生・高校生200円・小学生以下・都内在住・在学中中学生は無料

Address: 3-7-1 Sakura-cho, Koganei-shi, Tokyo 184-0005 **Opening hours:** Apr.-Sep. 9:30-17:30, Oct.-Mar. 9:30-16:30 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Admission Fee:** Adults ¥400/Students (College/University) ¥320/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥200 **Tel:** 042-388-3300 **URL:** www.tatemonoen.jp

04 東京都写真美術館

Tokyo Photographic Art Museum



所在地:〒153-0062 目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) **交通:**JR恵比寿駅東口より徒歩7分・東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分 **開館時間:**10:00-18:00(木・金曜日-20:00) **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062 **Opening hours:** 10:00-18:00 (-20:00 Thursdays and Fridays) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-3280-0099 **URL:** topmuseum.jp

05 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo



改修工事のため全面休館中
TEMPORARILY CLOSED FOR RENOVATIONS

所在地:〒135-0022 江東区三好4-1-1 **交通:**東京メトロ半蔵門線清澄白河駅B2出口より徒歩9分・都営大江戸線清澄白河駅A3出口より徒歩13分

Address: 4-1-1 Miyoshi, Koto-ku, Tokyo 135-0022 **Tel:** 03-5633-5860 (Temporary Office) **URL:** www.mot-art-museum.jp

06 トーキョーワンダーサイト本郷

Tokyo Wonder Site Hongo



所在地:〒113-0033 文京区本郷2-4-16 **交通:**JR 御茶ノ水駅御茶ノ水橋口・水道橋駅東口・都営三田線水道橋駅A1出口・東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅1番出口・御茶ノ水駅1番出口・都営大江戸線本郷三丁目駅3番出口より各徒歩7分 **開館時間:**11:00-19:00 **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: 2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033 **Opening hours:** 11:00-19:00 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-5689-5331 **URL:** www.tokyo-ws.org

07 トーキョーワンダーサイト渋谷

Tokyo Wonder Site Shibuya



所在地:〒150-0041 渋谷区神南1-19-8 渋谷区立労働福祉会館1F **交通:**JR・東急東横線・田園都市線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分 **開館時間:**11:00-19:00 **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: Shibuya Workers' Welfare Hall 1F, 1-19-8 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo 150-0041 **Opening hours:** 11:00-19:00 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-3463-0603 **URL:** www.tokyo-ws.org

08 トーキョーワンダーサイトレジデンス

Tokyo Wonder Site Residency



オープン・スタジオ等開催時のみ一般公開
OPEN TO THE PUBLIC WHEN EVENTS ARE HELD

所在地:〒130-0023 墨田区立川2-14-7アーツ菊川1F(オフィス501) **交通:**都営新宿線菊川駅より徒歩9分・都営新宿線大江戸線森下駅より徒歩11分・JR・都営大江戸線两国駅より徒歩15分

Address: Arts Kikukawa 1F, 2-14-7 Tatekawa, Sumida-ku, Tokyo 130-0023 **Tel:** 03-5625-4433 **URL:** http://www.tokyo-ws.org

09 東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum



所在地:〒110-0007 台東区上野公園8-36 **交通:**JR上野駅公園口より徒歩7分・東京メトロ銀座線・日比谷線・上野駅7番出口より徒歩10分・京成電鉄京成上野駅より徒歩10分 **開館時間:**9:30-17:30(特別展開催中の金曜日は20:00まで) **休館日:**第1・第3月曜日・特別展・企画展は月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始

Address: 8-36 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-0007 **Opening hours:** 9:30-17:30 (Special Exhibition:-20:00 Friday) **Closed:** Rental Gallery: 1st and 3rd Monday and New Year holidays / Special Exhibition Gallery: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Tel:** 03-3823-6921 **URL:** www.tobikan.jp

10 東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan



所在地:〒110-8716 台東区上野公園5-45 **交通:**JR上野駅公園口より徒歩1分・東京メトロ銀座線・日比谷線・上野駅7番出口より徒歩5分・京成電鉄上野駅より徒歩7分 **開館時間:**9:00-22:00 **休館日:**年末年始

Address: 5-45 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-8716 **Opening hours:** 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays **Tel:** 03-3828-2111 **URL:** www.t-bunka.jp

11 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



所在地:〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 **交通:**JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分・地下通路2b出口直結 **開館時間:**9:00-22:00 **休館日:**年末年始

Address: 1-8-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 171-0021 **Opening hours:** 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays **Tel:** 03-5391-2111 **URL:** www.geikei.jp

*各施設では、保守点検、工事休館などにより、開館日時が変更になることがあります。詳細はウェブサイトをご参照ください。
*Opening hours may be subject to change at short notice due to facility maintenance or other unexpected circumstances. Please refer to the website of each facility for details.

ART NEWS TOKYO

2017.01-03

© Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture. All rights reserved.
本誌掲載の記事・写真の無断複写・複製を禁じます。
※掲載した情報は2016年12月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催内容が変更になることがあります。

発行日	: 2017年1月1日(季刊1、4、7、10月発行)
発行	: 公益財団法人東京都歴史文化財団 〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1 Tel. 03-5610-3503
企画	: 公益財団法人東京都歴史文化財団 事務局総務課企画広報係
編集	: 株式会社国書刊行会
デザイン	: 亀井伸二・佐藤菜摘(STORK)
翻訳	: 重野佳園
印刷・製本	: 三松堂株式会社

Art News Tokyo Art & Culture Calendar 1-3月の催事カレンダー

1 January 2017

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.
東京都庭園美術館 Tokyo Metropolitan Teien Art Museum	本館、新館ギャラリー1 Main building, Gallery1		-1.13 休館 Closed				並河靖之七宝展 明治七宝の誘惑—透明な黒の感性 1.14-4.9 Namikawa Yasuyuki and Japanese Cloisonné — The Allure of Meiji Cloisonné: The Aesthetic of Translucent Black																								
休館日:第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday).	庭園 Garden		-1.4 休園 Closed		芝庭と日本庭園のみ公開 Lawn and Japanese garden only																										
東京都江戸東京博物館 Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum	特別展示室 Special Exhibition Room		-1.1 休館 Closed		特別展「戦国時代展 -A Century of Dreams-」 2016.11.23-1.29 The Exhibition of the Sengoku Period -A Century of Dreams-																										
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	常設展示室 Permanent Exhibition Room		企画展「徳川将軍家の婚礼」 1.2-2.19 Weddings of the Tokugawa Family																												
江戸東京たてもの園 Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum	展示室 Special Exhibition Room		-1.1 休館 Closed		武蔵野の歴史と考古学 江戸東京たてもの園収蔵品展 2016.5.24-1.22 History and Archaeology of Musashino: Collection of Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum																										
休園日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	園内 Outdoor Exhibition Area		-1.1 休館 Closed		正月特別開園(入園無料) 1.2-3 New Year's Special Opening (Admission free)		「たてもの園でお正月」正月の昔あそび 1.7-8 New Year's Event		伝統工芸の実演 1.14-15 Demonstration of Creating Traditional Crafts																						
東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum	3階展示室 3F Exhibition Gallery		TOP コレクション 東京・TOKYO 2016.11.22-1.29 TOP Collection: Tokyo Tokyo and TOKYO																												
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、30、31日 Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday), 30 Mon., 31 Tue.	2階展示室 2F Exhibition Gallery		-1.1 休館 Closed		東京・TOKYO 日本の新進作家 vol.13 2016.11.22-1.29 Tokyo Tokyo and TOKYO: Contemporary Japanese Photography vol.13																										
B1階展示室 B1F Exhibition Gallery	アピチャップン・ウィーラセタクン 亡霊たち 2016.12.13-1.29 Apichatpong Weerasethakul: Ghosts in the Darkness																														
東京都現代美術館 Museum of Contemporary Art Tokyo	改修工事のため全面休館 Closed for renovations.																														
トーキョーワンダーサイト Tokyo Wonder Site	本郷 Hongo		-1.13 休館 Closed		オープンサイト2016-2017 Part 3 1.14-2.12 OPEN SITE 2016-2017 Part 3																										
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	渋谷 Shibuya		-1.6 休館 Closed		TWS-Emerging 2016 第6期 1.7-2.5 TWS-Emerging 2016 [Part 6]																										
東京都美術館 Tokyo Metropolitan Art Museum	企画展示室 Exhibition Room				ティツィアーノとヴェネツィア派展 1.21-4.2 Titian and the Renaissance in Venice																										
休館日:第1・第3月曜日(祝休日の場合は翌平日)、特別展・企画展は毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: 1st and 3rd Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday). Special Exhibitions, Thematic Exhibitions: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday).	公募展示室 ロビー階 第1・第2 LBF Citizens Gallery 1 and Gallery 2		-1.3 休館 Closed		TOKYO 書 2017 公募団体の今 1.4-15 TOKYO "SHO" 2017: Japanese Calligraphy Today																										
休館日:第1・第3月曜日(祝休日の場合は翌平日)、特別展・企画展は毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: 1st and 3rd Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday). Special Exhibitions, Thematic Exhibitions: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday).	ギャラリー B Gallery B				新東京百景—90年前の東京 1.4-23 One Hundred Views of New Tokyo—Woodcut Prints of Ninety Years Ago From the Collection of Museum of Contemporary Art Tokyo																										

2 February 2017

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.
東京都庭園美術館 Tokyo Metropolitan Teien Art Museum	本館、新館ギャラリー1 Main building, Gallery1		-1.14-4.9 休館 Closed		並河靖之七宝展 明治七宝の誘惑—透明な黒の感性 1.14-4.9 Namikawa Yasuyuki and Japanese Cloisonné — The Allure of Meiji Cloisonné : The Aesthetic of Translucent Black																							
休館日:第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday).	庭園 Garden		芝庭と日本庭園のみ公開 Lawn and Japanese garden only																									
東京都江戸東京博物館 Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum	特別展示室 Special Exhibition Room				特別展「江戸と北京 18世紀の都市と暮らし」 2.18-4.9 EDO and BEIJING: Cities and Urban Life in the 18th Century																							
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	常設展示室 Permanent Exhibition Room		企画展「徳川将軍家の婚礼」 1.2-2.19 Weddings of the Tokugawa Family																									
江戸東京たてもの園 Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum	展示室 Special Exhibition Room		-1.1 休館 Closed		特別展「川崎平右衛門—武蔵野新田開発の立役者」 2.7-5.7 Heieimon Kawasaki: A Driving Force for Development of Musashino Shinden																							
休園日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	園内 Outdoor Exhibition Area		-1.1 休館 Closed		伝統工芸の実演 2.11-12 Demonstration of Creating Traditional Crafts																							
東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum	3階展示室 3F Exhibition Gallery		第9回恵比寿映像祭 マルチプルな未来 2.10-26(詳細P.12) Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2017: Multiple Future																									
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、1-9、27、28日 Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday), 1 Wed.-9 Thu., 27 Mon., 28 Tue.	2階展示室 2F Exhibition Gallery		第9回恵比寿映像祭 マルチプルな未来 2.10-26(詳細P.12) Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2017: Multiple Future																									
B1階展示室 B1F Exhibition Gallery	第9回恵比寿映像祭 マルチプルな未来 2.10-26(詳細P.12) Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2017: Multiple Future																											
東京都現代美術館 Museum of Contemporary Art Tokyo	改修工事のため全面休館 Closed for renovations.				MOTサテライト 2017春 往来往来 2.11-3.20(詳細P.24) MOT Satellite 2017 SPRING — by the deep rivers																							
トーキョーワンダーサイト Tokyo Wonder Site	本郷 Hongo		オープンサイト2016-2017 Part 3 1.14-2.12 OPEN SITE 2016-2017 Part 3				オープンサイト2016-2017 Part 4 2.25-3.26 OPEN SITE 2016-2017 Part 4																					
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	渋谷 Shibuya		TWS-Emerging 2016 第6期 1.7-2.5 TWS-Emerging 2016 [Part 6]				ワンダーシード2017 2.25-3.26 WONDER SEEDS 2017																					
東京都美術館 Tokyo Metropolitan Art Museum	企画展示室 Exhibition Room		ティツィアーノとヴェネツィア派展 1.21-4.2 Titian and the Renaissance in Venice																									
休館日:第1・第3月曜日(祝休日の場合は翌平日)、特別展・企画展は毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: 1st and 3rd Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday). Special Exhibitions, Thematic Exhibitions: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday).	ギャラリー C Gallery C				都美セレクション 新鋭美術家 2017 2.19-3.15 New-wave Artists 2017—from the Public Entry Exhibition																							

3 March 2017

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.
東京都庭園美術館 Tokyo Metropolitan Teien Art Museum	本館、新館ギャラリー1 Main building, Gallery1		-1.14-4.9 休館 Closed		並河靖之七宝展 明治七宝の誘惑—透明な黒の感性 1.14-4.9 Namikawa Yasuyuki and Japanese Cloisonné — The Allure of Meiji Cloisonné: The Aesthetic of Translucent Black																										
休館日:第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday).	庭園 Garden		芝庭と日本庭園のみ公開 Lawn and Japanese garden only																						芸能公演 3.24-25 Performing Arts						
東京都江戸東京博物館 Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum	特別展示室 Special Exhibition Room		特別展「江戸と北京 18世紀の都市と暮らし」 2.18-4.9 EDO and BEIJING: Cities and Urban Life in the 18th Century																												
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	常設展示室 Permanent Exhibition Room		企画展「戦時下東京のこどもたち」(仮称) 3.7-5.7 Children in Tokyo during World War II																												
江戸東京たてもの園 Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum	展示室 Special Exhibition Room		特別展「川崎平右衛門—武蔵野新田開発の立役者」 2.7-5.7 Heieimon Kawasaki: A Driving Force for Development of Musashino Shinden																												
休園日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、ただし21日は臨時開園 Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday). Open on 21 Tue.	園内 Outdoor Exhibition Area		伝統工芸の実演 3.11-12 Demonstration of Creating Traditional Crafts																						たてもの園フェスティバル 3.20 Edo-Tokyo Open-Air Architectural Museum Festival		たてもの園開園記念日 (入園無料) 3.28 Anniversary of the Edo-Tokyo Open-Air Architectural Museum (Admission Free)				
東京都写真美術館 Tokyo Photographic Art Museum	3階展示室 3F Exhibition Gallery		夜明けまえ 知られざる日本写真開拓史 総集編 3.7-5.7 Dawn of Japanese Photography: The Anthology																												
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、1-3日 Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday), 1 Wed.-3 Fri.	2階展示室 2F Exhibition Gallery		山崎博 計と偶然 3.7-5.10 Yamazaki Hiroshi/Concepts and Incidents: A Retrospective from The Late Sixties Onwards																												
B1階展示室 B1F Exhibition Gallery	APAアワード2017 第45回公益社団法人日本広告写真家協会公募展 3.4-19 APA AWARD 2017																										長倉洋海 3.25-5.14 Nagakura Hiromi				
東京都現代美術館 Museum of Contemporary Art Tokyo	MOTサテライト2017春 往来往来(詳細P.24) 2.11-3.20 MOT Satellite 2017 SPRING — by the deep rivers																														
トーキョーワンダーサイト Tokyo Wonder Site	本郷 Hongo		オープンサイト2016-2017 Part 4 2.25-3.26 OPEN SITE 2016-2017 Part 4																												
休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: Mon. (When Mon. falls on a national holiday, closed on the following weekday).	渋谷 Shibuya		ワンダーシード2017 2.25-3.26 WONDER SEEDS 2017																												
レジデンス Residency	オープン・スタジオ 2016-2017 3.10-12 OPEN STUDIO 2016-2017																														
東京都美術館 Tokyo Metropolitan Art Museum	企画展示室 Exhibition Room		ティツィアーノとヴェネツィア派展 1.21-4.2 Titian and the Renaissance in Venice																												
休館日:第1・第3月曜日(祝休日の場合は翌平日)、特別展・企画展は毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日) Closed: 1st and 3rd Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday). Special Exhibitions, Thematic Exhibitions: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday).	ギャラリー C Gallery C				都美セレクション 新鋭美術家 2017 2.19-3.15 New-wave Artists 2017—from the Public Entry Exhibition																										

・休館日は各館異なります。カレンダーの休館日をご確認ください。・本表は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室等を利用できる館もあります。・掲載した情報は2016年12月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になります。・掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。

・The information herein is as of December 2016. Schedules may be subject to change due to unavoidable circumstances. Please refer to the website of each facility for details. ・English interpretation may not be provided at each event.

Art & Culture Calendar 1-3月の催事カレンダー

東京文化会館 Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan	● 大ホール Main Hall	● リハーサル室・会議室など Rehearsal/Meeting Rooms
	● 小ホール Recital Hall	● その他 Various collaborated venues

1 January 2017	休館日 : 1-2・16-17日 Closed: 1 Sun. - 2 Mon., 16 Mon. - 17 Tue.
-----------------------	--

3日 大ホール Main Hall
《響の森》vol.39「ニューイヤーコンサート2017」
開演:15:00
出演:垣内悠希(指揮)、小山実稚恵(ピアノ)、東京都交響楽団
曲目:チャイコフスキー/幻想序曲「ロメオとジュリエット」、ボロディン/歌劇「イーゴリ公」より「だったん人の踊り」、ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第3番 二短調 op.30
料金:S席6,200円、A席4,100円、B席2,100円 ※各種割引あり
Tokyo Bunka Kaikan New Year Concert 2017
Start: 15:00
Performer: Yuki Kakiuchi (Conductor), Michie Koyama (Piano), Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra
Admission: S seats: ¥6,200, A seats: ¥4,100, B seats: ¥2,100

9日 大ホール Main Hall
第14回東京音楽コンクール 優勝者&最高位入賞者コンサート
開演:15:00
出演:チョン・キユビン(ピアノ)、木村皓一(チューバ)、アン・ジョンミン(バリトン)、園田隆一郎(指揮)、読売日本交響楽団、朝岡聡(司会)
曲目:クーツァール/チューバと弦楽オーケストラのための小協奏曲 op.77、ヴェルディ/歌劇「ドン・カルロ」より “私の最後の日が来ました〜私は死に行きます”、ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第3番 短調 op.37
ほか料金:指定2,000円 ※各種割引あり
The 14th Tokyo Music Competition Winners Concert
Start: 15:00
Performer: Chung Kyubin (Piano), Koichi Kimura (Tuba), Ahn JeongMeen (Baritone), Ryuichiro Sonoda (Conductor), Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Satoshi Asaoka (MC)
Admission: ¥2,000

11日 大ホールホワイエ Main Hall Foyer
ティータムコンサート
開演:13:00
出演:勝山大舗(クラリネット)、吉岡麻貴子(ヴァイオリン)、三原久遠(ヴァイオリン)、村田恵子(ヴィオラ)、長谷部一郎(チェロ)
曲目:モーツァルト/ディヴェルティメント へ長調 K.138、クラリネット五重奏曲 長調 K.581
料金:無料
Teatime Concert
Start: 13:00
Performer: Daisuke Katsuyama (Clarinet), Makiko Yoshioka (Violin), Hisao Mihara (Violin), Keiko Murata (Viola), Ichiro Hasebe (Cello)

13日 小ホール Recital Hall
モーニングコンサートVol.101
開演:11:00
出演:小林海都(ピアノ)
曲目:モーツァルト/ピアノ・ソナタ第8番 イ短調、シューベルト/ピアノ・ソナタ第4番 イ短調
ほか
料金:自由500円(予定枚数終了)

2 February 2017
休館日 : 20-21日
Closed: 20 Mon. - 21 Tue.
7日 大ホール Main Hall
東京文化会館バックステージツアー〈建物編〉たてものツアー
開始:14:30 / 19:00(対象:中学生以上)
参加料:500円
Tokyo Bunka Kaikan Architecture Tour
Start: 14:30 / 19:00
Admission: ¥500

Morning Concert Vol.101

Start: 11:00
Performer: Kaito Kobayashi (Piano)
Admission: ¥500 (Sold out)

21・22日 たましんRISURUホール(立川市市民会館)
Tama Shin RISURU Hall (Tachikawa City Civic Hall)

Music Program TOKYO
東京文化会館ミュージック・ワークショップ in 立川
21日(土)
「咲かせよう！音楽の花」
開始:10:30(対象:6〜18ヶ月)/13:00(19ヶ月〜3歳)
Music Clock
開始:11:00(4〜6歳)/14:00(小学生〜大人)
22日(日)
「タネまき、タネまき、大きくなあれ！」
開始:10:30(19ヶ月〜3歳)/13:00(4〜6歳)
「ムジカ・ピッコラ」
開始:11:00(4〜6歳)/14:00(小学生〜大人)
参加料:300円(事前申込制)

Music Program TOKYO:
Tokyo Bunka Kaikan Music Workshop in Tachikawa
Admission: ¥300

25日 小ホール Recital Hall
創遊・楽落“夜”らいぶ Vol.36
ー音楽家と落語家のコラボレーションー
開演:19:00
出演:桂文治(落語)、渡辺香津美(ギター)
演目:落語と音楽のコラボレーション「うどんや」**ほか**
料金:自由1,000円

The Collaboration of Music and Rakugo Vol.36
Start: 19:00
Performer: Bunji Katsura (Rakugo), Katsumi Watanabe (Guitar)
Admission: ¥1,000

26日 大ホール Main Hall
東京文化会館バックステージツアー〈舞台編〉
開始:14:30 / 19:00(対象:中学生以上)
参加料:500円
Tokyo Bunka Kaikan Backstage Tour
Start: 14:30 / 19:00
Admission: ¥500

2 February 2017
休館日 : 20-21日
Closed: 20 Mon. - 21 Tue.

7日 大ホール Main Hall
東京文化会館バックステージツアー〈建物編〉たてものツアー
開始:14:30 / 19:00(対象:中学生以上)
参加料:500円
Tokyo Bunka Kaikan Architecture Tour
Start: 14:30 / 19:00
Admission: ¥500

11日 小ホール Recital Hall

Music Program TOKYO まちなかコンサートVol.3
ムジカ・アモーレ

開演:14:00
出演:瀧村依里(ヴァイオリン)、小川響子(ヴァイオリン)、渡邊千春(ヴィオラ)、加藤文枝(チェロ)、梶川真歩(フルート)、吉村結実(オーボエ)、コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)、鈴木一成(ファゴット)、氏家亮(ホルン)、居福健太郎(ピアノ)、宮本文昭(ナビゲーター)
曲目:マ스ネ/タイスの瞑想曲、ボロディン/弦楽四重奏曲第2番より 第1楽章、シューマン/3つのロマンス」より、ピアノラ(コハーン・イシュトヴァーン編曲)/アディオス・ノニーノ
ほか
料金:自由1,000円

Music Program TOKYO: The Machinaka Concert Vol.3: Musica d'Amore
Start: 14:00
Performer: Eri Takimura (Violin), Kyoko Ogawa(Violin), Chiharu Watanabe (Viola), Fumie Kato (Cello), Maho Kajikawa (Flute), Yumi Yoshimura (Oboe), István Kohán (Clarinet), Kazunari Suzuki (Fagot), Akira Ujiie (Horn), Kentaro Ifuku (Piano), Fumiaki Miyamoto (Navigator)
Admission: ¥1,000

14日 小ホール Recital Hall
モーニングコンサートVol.102
開演:11:00
出演:清水勇磨(バリトン)、藤川志保(ピアノ)
曲目:レオンカヴァッロ/歌劇「道化師」より “失礼いたします。紳士、淑女の皆さん方”、ヴェルディ/歌曲「6つのロマンス」より 6.乾杯
ほか
料金:自由500円

Morning Concert Vol.102
Start: 11:00
Performer: Yuma Shimizu (Baritone), Shiho Fujikawa (Piano)
Admission: ¥500

17日 小ホール Recital Hall
Music Program TOKYO ブラチナ・シリーズ第5回
渡辺貞夫〜ジャズ界のスーパー・レジェンド〜
開演:19:00
出演:渡辺貞夫(アルトサクソ)、クリスチャン・サンズ(ピアノ)、ベン・ウィリアムス(ベース)、ケンドリック・スコット(ドラムス)
曲目:当日発表
料金:S席5,000円、A席4,000円、B席2,500円(予定枚数終了)

Music Program TOKYO Platinum Series No.5: Sadao Watanabe
Start: 19:00
Performer: Sadao Watanabe (Alto Saxophone), Christian Sands (Piano), Ben Williams (Bass), Kendrick Scott (Drums)
Admission: S seats: ¥5,000, A seats: ¥4,000, B seats: ¥2,500 (Sold out)

26日 リハーサル室 Rehearsal Room
Music Program TOKYO 東京文化会館ミュージック・ワークショップ「旅するヨーロッパ」
開始:10:30(対象:6〜18ヶ月)/12:00(19〜35ヶ月)
参加料:500円(予定枚数終了)
「カラダ・オトウタウ」
開始:14:30(小学生〜大人)
参加料:500円

Music Program TOKYO: Tokyo Bunka Kaikan Music Workshop Travel Europe
Start: 10:30/12:00
Admission: ¥500 (Sold out)
Body/Sounds/Songs
Start: 14:30
Admission: ¥500

27日 大ホールホワイエ Main Hall Foyer

ティータムコンサート
開演:13:00
料金:無料
Teatime Concert
Start: 13:00

3 March 2017
休館日 : 13-14日
Closed: 13 Mon. - 14 Tue.

3日 小ホール Recital Hall
創遊・楽落らいぶ Vol.37ー音楽家と落語家のコラボレーションー
開演:11:00
出演:春風亭愛橋(落語)、三宅一徳(作・編曲/ピアノ)、三宅礼子(箏)、藤井黎元(津軽三味線)
演目:落語と音楽のコラボレーション「幾代餅」**ほか**
料金:自由500円

The Collaboration of Music and Rakugo Vol.37
Start: 11:00
Performer: Aikyo Shunputei (Rakugo), Kazunori Miyake (Piano), Reiko Miyake (Koto), Reigen Fujii (Tsugaru-jamisen)
Admission: ¥500

8日 小ホール Recital Hall
モーニングコンサートVol.103
開演:11:00
出演:白井菜々子(コントラバス)、山崎登美(ピアノ)
曲目:エルガー/愛の挨拶、モンティ/チャルダッシュ
ほか
料金:自由500円

Morning Concert Vol.103
Start: 11:00
Performer: Nanako Shirai (Contrabass), Satomi Yamazaki (Piano)
Admission: ¥500

18日 小ホール Recital Hall
舞台芸術創造事業 ストラヴィンスキー「兵士の物語」
開演:15:00
音楽:イーゴリ・ストラヴィンスキー
演出:黒木岩寿
出演:安東伸元(語り手/狂言方能楽師)、井上放雲(兵士の声/狂言方能楽師)、KAMIYAMA(兵士/バントマイム)、ウエ・ワルター(悪魔/バフォーマー)、荒井英治(ヴァイオリン)、黒木岩寿(コントラバス)、生方正好(クラリネット)、吉田将(ファゴット)、長谷川智之(トランペット)、倉田寛(トロンボーン)、高野和彦(打楽器)
料金:S席5,800円、A席3,800円、B席2,000円
Igor Stravinsky “The Soldier’s Tale” L’Histoire du Soldat
Start: 15:00
Music: Igor Stravinsky
Direction:Iwahisa Kuroki
Performer: Nobumoto Ando (Narrator), Houn Inoue (Soldier’s voice), KAMIYAMA (Soldier), Uwe Walter (Damon), Eiji Arai (Violin), Iwahisa Kuroki (Contrabass), Masayooshi Ubukata (Clarinet), Masaru Yoshida (Bassoon), Tomoyuki Hasegawa (Trumpet), Hiroshi Kurata (Trombone), Kazuhiko Takano (Percussion)
Admission: S seats: ¥5,800, A seats: ¥3,800, B seats: ¥2,000

東京芸術劇場 Tokyo Metropolitan Theatre	● コンサートホール Concert Hall	● シアターウエスト Theatre West
	● プレイハウス Playhouse	● シアターイースト Theatre East

1 January 2017
休館日 : 1-3・16・23日
Closed: 1 Sun. - 3 Tue., 16 Mon., 23 Mon.

18〜3月12日 プレイハウス Playhouse
NODA・MAP第21回公演 「足跡姫」〜時代錯誤冬幽霊〜
作・演出:野田秀樹
出演:宮沢りえ、妻夫木聡、古田新太、佐藤隆太、鈴木杏、池谷のぶえ、中村扇雀、野田秀樹
料金:全席指定 S席9,800円、A席7,800円
ほか
“Ashiotohime”
Text, Direction: Hideki Noda
Performer: Rie Miyazawa, Satoshi Tsumabuki, Arata Furuta, Ryuta Sato, Anne Suzuki, Nobue Iketani, Senjaku Nakamura, Hideki Noda
Admission: S seats: ¥9,800, A seats: ¥7,800, etc.

2 February 2017
休館日 : 13・20日
Closed: 13 Mon., 20 Mon.

9日 コンサートホール Concert Hall
芸術 ブランチ・コンサート
〜清水和音と八瑤圭子の名曲ラウンジ〜
第6回 クラリネットは大好き？
開演:11:00

9日 コンサートホール Concert Hall
ナイトタイム・バイオオルガンコンサート Vol.16
開演:19:30
出演:山上はる(オルガン)
料金:全席指定 1,000円
Nighttime Organ Concert Vol.16
Start: 19:30
Performer: Haru Yamagami (Organ)
Admission: ¥1,000

18日〜3月12日 シアターウエスト Theatre West
コードモ発射プロジェクト「なむはむだはむ」
つくってでる人:岩井秀人、森山未來、前野健太
料金:指定・自由ともに4,000円(当日+500円)(2月18日〜26日)、4,500円(当日+500円)(2月28日〜3月12日)、子供1,000円
ほか
Kodomo Hassha Project “Namu hamu dahamu”
Performer: Hideto Iwai, Mirai Moriyama, Kenta Maeno
Admission: Adult: ¥4,000 (At door +¥500)(Feb. 18 – 26), ¥4,500 (At door +¥500)(Feb. 28 – Mar. 12)/child: ¥1,000, etc.

18日・19日 コンサートホール Concert Hall
東京芸術劇場シアターオペラ vol.10
全国共同制作プロジェクト ブッチーニ/歌劇「蝶々夫人」
開演:両日14:00
演出:荻田ヨシ
出演:ミヒヤエル・バルケ(指揮)、小川里美(蝶々夫人/18日)、中嶋

3 March 2017
休館日 : 13日
Closed: 13 Mon.

5日 コンサートホール Concert Hall
東京芸術劇場Presents クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会
開演:15:00
出演:高関健(指揮)、テウニス・ファン・デル・ズヴァルト(ナチュラルホルン)、クラシカル・プレイヤーズ東京
料金:S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円
Tokyo Metropolitan Theatre Presents Classical Players Tokyo Concert
Start: 15:00
Performer: Masahiro Arita (Conductor), Teunis van der Zwart (Natural horn), Classical Players Tokyo
Admission: S seats: ¥4,000, A seats: ¥3,000, B seats: ¥2,000

7日〜4月30日 シアターイースト Theatre East
「不信〜彼女が嘘をつく理由」
作・演出:三谷幸喜
出演:段田安則、優香、栗原英雄、戸田恵子
料金:9,000円、プレビュー公演(※3/4〜6)7,500円
ほか
Fushin
Text, Direction: Koki Mitani
Performer: Yasunori Danta, Yuka, Hideo Kurihara, Keiko Toda
Admission: ¥9,000, Preview (3/4-6) ¥7,500, etc.

16日 コンサートホール Concert Hall
ランチタイム・バイオオルガンコンサート Vol.119
開演:12:15
出演:野田美香(オルガン)
料金:全席自由 500円
Lunchtime Organ Concert Vol.119
Start: 12:15
Performer: Mika Noda (Organ)
Admission: ¥500

21日 コンサートホール Concert Hall
海外 オークストラシリーズ
エリアフ・インバル&ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団
開演:19:00
出演:エリアフ・インバル(指揮)、五嶋龍(ヴァイオリン)、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団
料金:全席指定 S席19,000円、A席16,000円、B席12,000円、C席9,000円、D席6,000円
World Orchestra Series
Eliahu Inbal & Konzerthausorchester Berlin
Start: 19:00
Performer: Eliahu Inbal (Conductor), Ryu Goto (Violine),

Konzerthausorchester Berlin

Admission: S seats: ¥19,000, A seats: ¥16,000, B seats: ¥12,000, C seats: ¥9,000, D seats: ¥6,000

26日 コンサートホール Concert Hall
東京芸術劇場&ミューザ川崎シンフォニーホール共同企画
第6回音楽大学フェスティバル・オーケストラ演奏会
開演:15:00
出演:高関健(指揮)、音楽大学フェスティバル・オーケストラ(首都圏9音楽大学+九州2音楽大学選抜オーケストラ)
料金:全席指定 S席2,000円、A席1,500円
ONGAKU DAIGAKU FESTIVAL ORCHESTRA CONCERT Vol.6
Start: 15:00
Performer: Ken Takaseki (Conductor), Ongaku Daigaku Festival Orchestra
Admission: S seats: ¥2,000, A seats: ¥1,500

29日 コンサートホール Concert Hall
芸術&読響 0才から聴こう!! /4才から聴こう!!
春休みコンサート
開演:11:30(0歳から入場可)/13:30(対象:4歳以上)
出演:円光寺雅彦(指揮)、山下牧子(メゾソプラノ)、読売日本交響楽団
ほか
料金:S席3,500円、A席2,500円、子供(3歳〜小学生)1,000円
※2才以下で保護者のひざ上の場合は、保護者1名につき子供1名まで無料。座席を使う場合はすべて有料。
Spring Concert
Start: 11:30 (Children aged 0 and older are allowed)/13:30 (Suitable for children aged 4 and older)
Performer: Masahiko Enkoji (Conductor), Makiko Yamashita (Mezzosoprano), Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, others.
Admission: S seats: ¥3,500, A seats: ¥2,500, Child (3 age-Elementary school student)¥1,000
*Lap-held infant (2 years and under) is free of charge